

なる電氣の應用で、素破敵御參んなれと、觸れては直ぐに百人力ある強敵でもピリ／＼と痺れて感覺を失ふ。夫れて巻煙草を携帶すると同じの便利品。家庭に備へ、旅行に用ゐ、護身用として短刀短銃に優る事數倍。分けて危険の多い妙齡婦人の外出等には唯一無二の防衛具でどんな色魔の現はれて不意の襲撃の毒手を逞ふしても、是れさへあれば突嗟に取挫いて危難を逃れることが出来る。眞に最近發明界の奇蹟。何人も一個を購ふて眞價を知る可きである。

■知らず／＼物持ちになる便法

「みやこ合資會社の月賦販賣」

ホンの端た錢で一ツ加入すれば、直ぐに十五圓からの衣服でも品物でも自由を買へる。重寶便利無類のみやこ合資會社。本店は下谷區茅町二の卅三番地で電話は下谷の一三五五番と五六〇三番。宇都宮馬場町と信州上田原と常陸土浦外西町とに支店があつて、東京市内の加入者が已に三萬餘人とは驚く可き盛況ではないか。第一基礎が堅い。第二品物が廉い。第三チビ／＼なし崩しの端錢で纏まつた入用品が即座に間に合ふ。知らなければ格別、知つて之れに加入しないのは其人の手落ちである。市内各區に渡つて同社四十餘軒の代理店は、さア何んでも御入用の物をお持ちなさいと待つてゐる。月賦販賣の元祖。他に類と眞似手のない所が同社特色の勉強に迎も競争の出來ない所である。欲しいものがあつたら遠慮に及ばず直ぐに申込ひて、成程と便利

を味はるゝがいい。

■早くて美味くて廉價無類の

三拍子揃った芝口の今朝牛鳥店

當世流行牛鳥店の中でも、第一流に推す可きものは何程もない。其第一流の中で、店も古い。肉も美味い。夫れて價ひが廉くて座敷が綺麗で、萬事の取扱ひが行届いてる家といつたら先づ指を芝口の今朝に屈す可しであらう。牛でも鳥でも、同店に使用する肉は、店主自身に一切生産地から極上物を取寄せて買入れ、決して他人任せにせぬといふ昔からの主義一貫。だから何時行つても同店の肉に限つて當り外れはない。夫れて入浴は春夏秋冬隨意で、

女中は叮嚀で氣が利き、登樓つてポン／＼と手を二つ叩くか叩かないにへいお誂ひと注文の品が列ぶ。早いも早いも能くア、出来るものだと思ふくらゐである。

時間を節約して美味しいものを廉く食べるといふ三拍子揃つた流行店、正に新東京の名物店たるに耻ぢない。おまけに位置は新橋停留場の直ぐ前へ、東西南北交通自在で何所へ行くにも便利は無類。東京見物の序には土産話に一度は是非登樓る可きである。

■三府無比の湖月樓

大小數十の客間は泉石底樹の間に點綴して、幽雅、静閑、寔に是れ三府近郊唯一の割烹店は鳥森の湖月である。若し夫れ興來つて酒肴を命ずれば、芳

醇盃に満ち山海の鮮、盤裡に躍る、侍する阿嬌は悉く美人。巧笑聘として殆んど別天地に遊ぶの感である。夜雨窓前私語によく、落花欄外歌舞更に奇妙酔後更に香湯に浴して榻に凭り、半醒半酔の仙と化するに至つては一刻稍、千金の價、春宵を待たずして隨時に得べく、真に一夕の鎖金窩である。況んや地は至便新橋、土橋の中間で美妓は糸竹を擁して羅裙を曳き、雅客の召命を待ちつゝあるに於てをや。苟も三府遊覽の士にて一度湖月を訪問せざれば決して料理を談ずるの資格がない、大通行く可く、大俗も行く可く、君子も又遊ぶ可くと著者は斷言を憚らぬ。電話新橋特長四九三番 同四九四番

■株式會社 米山サイダーの發展

世界の進化に隨而凡ての飲食物も追々と高尚になるのである、古來から酒

は百藥の長と迄て歌われて居たが、過ぎると反つて百毒の長となるのである酒もビールも少しは宜しいが身體の健全を保せんとするには餘りに呑んではならぬ茲に紹介するサイダーは各種ある中でも隨一と呼ばれて居る九段下米山株式會社製造發賣する米山サイダーは品質無比の稱である、一度此のサイダーを試みる人は決して忘れることの出来ない風味を有つて居る、上述の様に酒ビールも決して害にのみなる者でもあるまいが、俗に言ふ狂ひ水であるから吾人が理想的の好飲料はサイダーの他に素め得るものは見出されない、であるからサイダーの需用は日に月に隆盛に達するのであるから上戸でも下戸でも米山サイダーを召し上れと御推選する。

■新町郊外理想的住宅地

玉川電車浴道新町停留場前兩側鬱然として繁茂する櫻樹數百千花時は丸で花の隧道を行くが如き道路數丁行けば是れが則ち有名なる東京信託株式會社經營に係る新町郊外邸宅地である。新町は武藏野曠野の一部土地高燥空氣極めて佳く、下には玉川の清流を控い、遠く富岳の優秀甲駿相武の連山を眺められ、氣候極めて適順夏涼しく冬暖かく誠に理想的の住宅地である。市内の煤煙、喧噪せる熱鬧の中に住居する人は逆も天然の壽命を保つことは不可能である。さすがに東京信託株式會社は此の天然の勝地をトして郊外生活の新提供を成したる爲めに發表すると間もなく駒澤玉川兩村に跨る宅地七萬餘坪は軍人官公吏會社銀行員學生實業家等よりの申込みで數百軒立派なる住宅が出来たのである。仍て更に最近に第二計畫として此の附近に數萬坪の新宅

(143)

地を提供したのである、宅地は元より上述の様な別天地に充分地所を取りたるのであるから邸内で野菜等は自由に出来る又交通の便は頗る良い中澁谷市電終點より玉川電車に乗れば僅か二十分間で樂に行けるのである、殊に東京に通勤する人の爲めには玉川電車會社も破天荒の乗車賃金の割引もある。又同新宅地では餘り生活程度の下な労働者の居る様な棟割長屋は町の美觀を害するので作らないから自然と高尚である故に子弟の育兒等には極めて風儀がよく、善良であるとの説である。都會の俗塵を厭ふの士は乞ふ速に閑靜幽雅なる同地に一日も早く住居して天然の惠澤を享けられんことを記者は推奨するのである。

■伊賀屋布團店の特色

店は數年來の老舗である。品物廉賣を以て著名な蒲團店は京橋松屋町と北島町電車停留場の中程西側の伊賀屋號藤井蒲團店であらう。同店の特色とする所は第一蒲團の中綿が永久に堪へる手打綿の外は一切使はず第二には一切下職へ出さず、綿も自店特製のもので拵らへ重量から裁縫等悉く店主が親しく監督の許に製造する。又銘仙、紬、木綿に至る迄は表地裏地綿類とも吟味を加へて、確實な清合物でなければ使はない。従つて一度同店の賣品を手にした家庭では、富豪、華族は勿論どんな向てもそれからそれへと聞き傳へて注文をどしどし寄せ、同店は常に隆盛を重ねてゐる。藤井の蒲團を一度買ふたら二度買はずには置けぬとの評判

御用のお方は電話ならば京橋の三一六五番です。

■美術銅店と盤若支店

東京で大門通りと云ひば金物一切取揃はぬものはなく、其の大門通りを稍北へ進み甚兵衛橋を渡つた所神田區材木町十八番地盤若銅器店の屋上に仁王の目標が在る。之は我國で有名な奈良東大寺の雲慶、湛慶作を模寫したものだと云ふ。盤若銅器店は常に東京に於けるを大家名工の作品を始め高岡市及全國特産銅器、床置、香爐、花瓶、火鉢、噴水等凡て室内庭園裝飾用金物並びに神社佛閣、奉納物、在家用神社小金物等を東京及び各製産地より優良珍品を精選蒐集し廉價に販賣してゐる、因に同店の電話番号は神田七一四番である。

■歌橋ビツクの聲價

皮膚病の有効新劑歌橋ビツクは醫學博士土肥慶藏先生が教授せらるゝ帝大皮膚科の處方を嚴守し、日本橋區本町壹丁目九歌橋輔仁堂藥店で多年の經驗に依つて製造したもので常に極めて適當の稠度を有し他に其の比を見ない事は著名な事實である。而も其の製造に多大の熟練を要する事は山田博士の言に徴して明白である、即ちビツク硬膏は一〇%だけのサルチル酸でも非常に熟練を要するから硬膏の基礎として使用するゝ單鉛硬膏、ラノリン、其他肪脂石鹼類は少量のサルチル酸にても直ちに分解し其本性を夫々糜粥狀に變じ又ゴム質に加ふれば硬化するのみならず一の團塊狀の脆きものとなる云々と、而して歌橋ビツクは四季共に極暑

たる南洋に於ても其稠度適當で盛んに賞用されてゐるのである。(電話本局二五九四番)

■たかしまや飯田吳服店

春は花、秋は紅葉、色とりとりな花にも劣らぬ華の衣裳を調へるのならば先づ京橋南傳馬町たかしまや飯田吳服店を訪はれるのが便利であるたかしまやは常に季節と流行に先ち新柄特製品をはじめ見切反物寄せぎれ類いろく取揃へ賣出を行ひ、婦人方の模擇には最も重寶て評判を博してゐる。殊に同店は春秋の二回に流行有選會を開催し、豫め課題を與へて研究し製織又は染上げたもので時代の趣味に相應しく、過去の傾向將來の大勢を含んだ云はゞ新流行の魁と云ふ嶄新の品物を賣出すのであ

るから、必ず當時の流行界に異彩を放つ事は云ふまでもない、其外節句の人形、工藝品等たかしまやの賣品は京都中心の精巧無類の珍品揃へて世間に定評がある。

■絶好の遊覽地京成電車

春は市川の桃、江戸川堤の櫻、四ツ木の牡丹に、夏は東華園の納涼、秋は又真間山の紅葉、冬は鴻の臺の雪景と四季を通じて飽かぬ眺めの美景を綴り合せた我が京成電車は江東押上から一路船橋迄、宛ら繪巻物の中を行くが、如く郊外散策には絶好の名所舊跡が隨所に在つて、眞に關東一の遊覽電車である。其他中山の法華經寺、柴又の帝釋天、船橋大神宮、金町の半田稻荷等探るべき名蹟枚擧に違がない程で、都人一日の行

樂には是非京成電車沿線を選ばねばならぬ。京成電車は最新式の車臺數十臺を運轉し輕快で乗心地が好い事は有名であるが、常に朝五時から夜十二時迄連續運轉し乗客にも非常に便利である。尙ほ各往復券、回遊乗車券、定期乗車券、團體割引等の設けがある。

■靴の註文は先鬼笑堂

靴を註文するならば先づ宮内省御用達として有名な東京市麻布區永坂町十二番地鬼笑堂製靴を選ぶ事をお奨めしたい。鬼笑堂の製靴は多年の經驗材料の選擇を充分注意し獨特優秀なる技術を施し實用と耐久を專一とすれば華客に廣く賞讃を博してゐる所で、宮内省の外に朝鮮總督府清國上海東亞同文書院の用命を蒙り購買組合共同會の特約店として當業

者間にも非常な信用を荷つてゐる。尙同店に注文するには、豫め「注文の棧」の送附を受け、懇切に示した寸法の取方に依り注文を發する時には、短時日の間に極めて迅速に調製して華客の手許へ届ける事になつてゐる。特に價格は低廉を旨とし、良品を多賣する方針で營業を重ね今日の繁榮を見つゝある次第である。

■純日本式自動車タイヤ

堅牢無比、體裁優美、眞に理想的なる純日本式の自動車タイヤが生れた。それは東京淺草區玉姫町に在る日本護謨株式會社の製造に係る最新優良なる發明品である。元來自動車のタイヤは英米兩様の式に限られてゐたが、曩に日本護謨が本品を創製發賣するや、實質の純良なる點

に於て忽ち名聲を博し世界的革命として斯界の注目を受くるに至つた。即ち英國式は體裁が甚だ整はぬ上に尙且トレッド面に瘤を生ずる處があり、又米國式は布層壓搾が甚だ不充分で疾走中往々パンクする憂があり、何れも理想的と云ふ事は出来なかつた。然るに日本護謨の純日本式自動車タイヤは布色の壓搾が充分で密着完全である故にトレッド面に瘤を生ずるが如き虞毫末もなく、最も耐久力に富んでゐる事は、需要者の廣く賞揚する所である。本品證明者は現に同社取締役兼技師長て名聲錯々たる吉田靜吉氏で、爾來苦心研究の結果愈々同品の完成を俟ず過般專賣特許を得たのである。尙ほ同社販賣部は日本橋區小傳馬町二丁目にあり、宮内省御用、陸軍自動車班指定として莫大の信用を博してゐる。

因に本社ちなみほんしやの電話は下谷六〇八番販賣部はんばいぶは神田二五九〇番である。

■牛乳は東京一の強國舎

滋養じやうが専一の牛乳を召上めしあがるならば先づ東京第一の稱しょうがある日本橋區西川岸強國舎田村牛乳店の搾取牛乳まきしゆぎうにうを用ゐるのが宜しい。同店どうてんでは嘗て大正博覽會たいしやうはくわんかいに出陳しゆつちんして好評かうひやうを博した牛乳汚物回轉分離器そぶつくわいてんぶんりきを使用してゐるが一度牛乳が此の器を通過つうくわする時は如何なる粉末塵芥ふんまつちんかいと雖も除去ちよきよせられざるはなく、極めて清淨せいじやうな牛乳を販賣し得るのは強國舎の特とくに誇りとする所である。現に右の器械きかいを使用しやうするのは全國に三ヶ所とうきやうで東京に於ては唯一である。尙ほ同店どうてんは大塚に第一牧場、碑文谷に第二牧場ひやくちやうを有し市内は勿論もちろん千住、向島、龜井戸、洲崎、月島、王子、新宿、目黒、大森、品川

等一市五郡を配達區域はいたつくめきとし朝夕二回配達してゐるが、特に同店の牛乳ぎうにうが濃厚美味のうこうびみで滋養成分に富んでゐる事は需要者じゆわうしやが等しく賞揚しやうやうする處である
(電話本局二九九六)

■美術貴金屬老舖玉寶堂の名譽

時計並とけいならびに美術品貴金屬商として顯著けんちやうな東京下谷區池之端仲町玉寶堂は安永七年の創業さうげふに係る東京屈指の老舖で、爾來纏綿じらいてんめんとして隆昌りやうせいを極め多大の信用しんやうを博してゐるのである。同店どうてんの特色は實用品、裝飾品さうしやくひんともに品質ひんしつの精良を選び、製作は専門家の意匠彫刻いしやうてうこくに囑し、我國交際社會かうさいしやくわいは勿論歐米各國流行りやうかうの粹すめを選び、且同堂多年の信用しんやうを荷つて顧客こかくの需要に應じつゝある。而して同堂では近來更に歐米の新文明しんぶんめいに則り嶄新のつとなる意匠いしやう

を考察し益々製品の改良を計つてゐるが、特に日本赤十字社愛國婦人會
帝國義勇艦隊大日本武德會、其他公私團體から諸種紀念品製作の用命を
荷つてゐる事は同堂の誇りとする所て又以て同堂が各方面に絶大なる信
用を博してゐる證據と云ふべきである。(電下谷九六五番)

■市原製作所と唧筒

市原唧筒で有名な日本橋區蠣殻町三丁目市原唧筒諸機械製作所は明治
七年の創業で、唧筒製作に従事すること四十餘年實に本邦斯業の嚆矢で
ある。市原式各種の唧筒は何れも專賣特許權を有し實用を專一とし外國
品に比し優良である事は斯界に好評を博してゐる所以であるが、嘗て明
治十年及び第二、第五内國勸業博覽會、東京勸業博覽會、獨逸國萬國

博覽會で賞牌を授與された外共進會其他で屢々賞牌賞狀を授與されたも
の枚舉に違がない程である。製作所に於ては常に優秀なる技術員をして
製作に従事せしめてゐるので製品の精巧、堅牢、永遠不易である事は今
更蛇足を加ふる必要ないが、其後販路を擴張し右方面の信用と愛顧を蒙
ると共に業務を擴張し一層迅速確實に其の供給に應じてゐる。(電話浪花
二六番) 場主市原求氏は頗る公共事業に盡瘁されて居る。

大阪近郊寶塚温泉

名物 千人風呂の隣り

御料理

旅館

福亭

國府津名産

いかのしほから

國府津停車場前

東華軒

海産物、伊勢物産卸小賣(安價正札販賣)

伊勢内宮(電車内宮待合所前)

中村太助商店

長電話二五六番

振替東京二二一四六番

神宮御參拜中ハ御荷物ハ無料御預リ致升

箱根 富士屋白自働車

本社宮ノ下
 二番五八番
 三番五九番
 三九番
 國府津四一番
 湯本一二番四一番
 小田原六二七番
 湯河原七番
 熱海七番一〇番
 東京四三九三番
 京橋

茶代 廢止

木暮武太夫

上州伊香保温泉場
 子のコグレ旅館

電話

本館伊香保十番
 第一別館連接十番

第三別館伊香保四十一番
 振替口座東京一八五八五番

登録商標

第八二七三二號

日本 義民

甚兵衛鉈切飴

下總公津村宗吾靈堂前
 甚兵衛堂謹製

專賣特許不思議のエンゼル香油
 エンゼルポマード

本舖 エンゼル商會

東京市本郷區本郷壹丁目
 電話長下谷二五六九番
 振替 東京二〇七四三番
 口座

香油界の霸王

上州 鉈塚 鑛泉

湯元

今井館

附近名勝石山

古代穴居古墳

東京敬忠組定宿
東京日本名所案内社
特約旅館

伊勢山田外宮前

旅館 神風館本店

長電話五番

停車場前

旅館 神風館支店

電話五三八番

東京敬忠組定宿

東京日本名所案内社
特約旅館

京都市三條小橋東入

はてい旅館

長電話中二六一七番

いせ古市

名物
いせをんごう

杉もとや

電話四四五番

東京敬忠組定宿

東京日本名所案内社
特約旅館

奈良市さる澤池南角

旅館 かまや喜八

長電話六一番

國府津名産

萬漬物類

しむめ
しそ 羊羹 調進所

旭

國府津停車場前
電話國府津八番

静岡市停車場前

静岡名産元祖

萬漬物類
罐詰 田丸屋本店

電話一五六番
振替口座東京三二七七番

各博覽會共進會ニ於テ金銀賞牌ヲ受領

東宮職 御用達

各宮殿下 箱根名産御菓子 調製本舗

相州箱根宮ノ下

川邊光榮堂

電話宮之下一五番

奈良人形
鹿角細工
古梅園墨
名所葉書
玩具鹿類

日日軒商店

奈良市三笠山
電話六四八番

下總宗吾靈堂前

名物

甚兵衛そば屋

わたしや

店頭裝飾業

裝飾用造花製作
贈呈用花輪花籠製作

たぬきや商店

電話下谷四二四二番

動物模型標本製作

裝飾用材料販賣

小石川掃除町電車停留場
(ついでここです)

御待合三日月

電話小石川一、二一六番

露光量違いの為重複撮影

堂前大崎川道沿車電濱京外郊京東



伊勢丹

▲婚禮の支度は

丹店

七八五京東替換

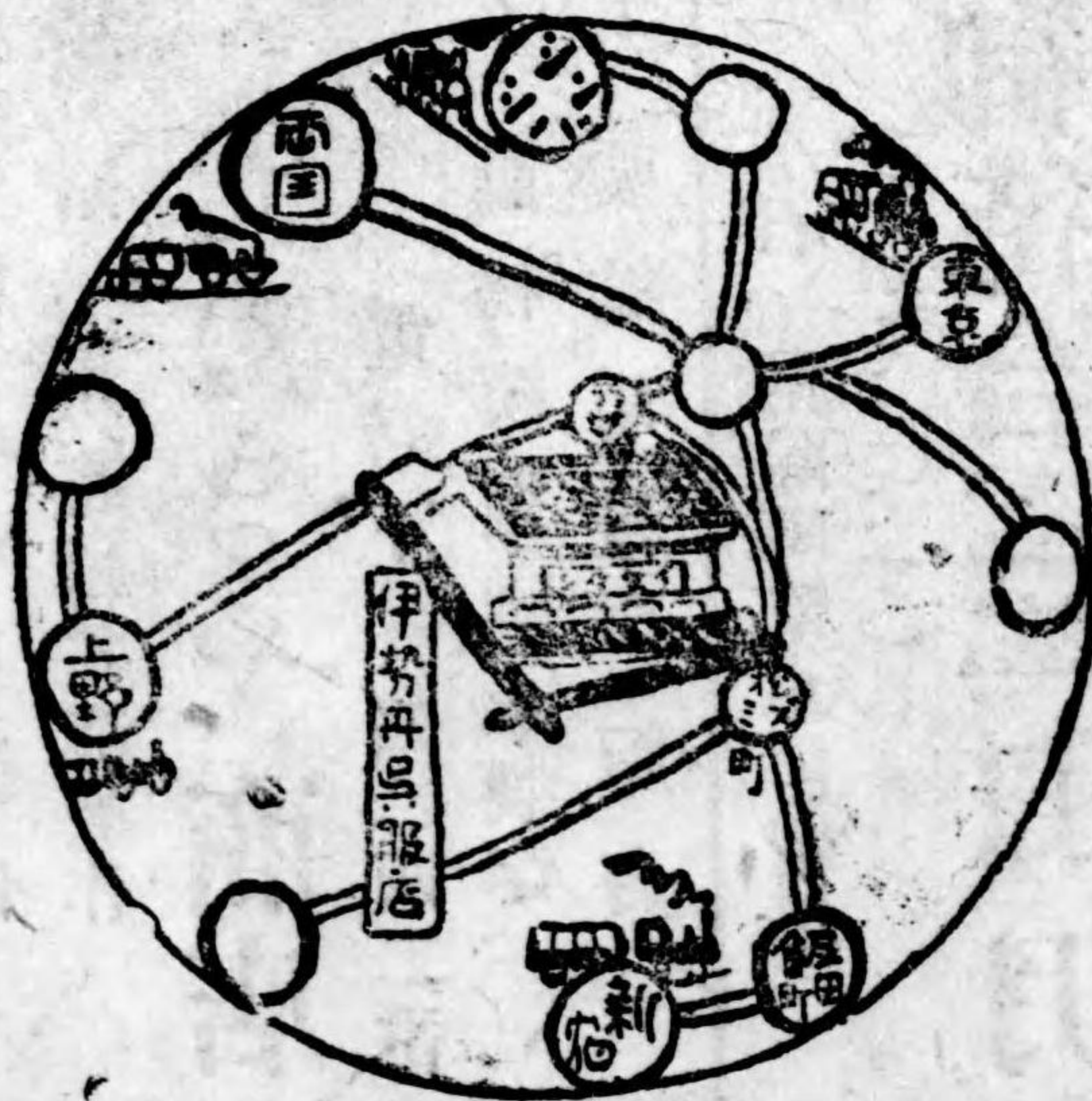
▲東京の名物は

勢服

町籠旅田神京東

▲流行の大本は

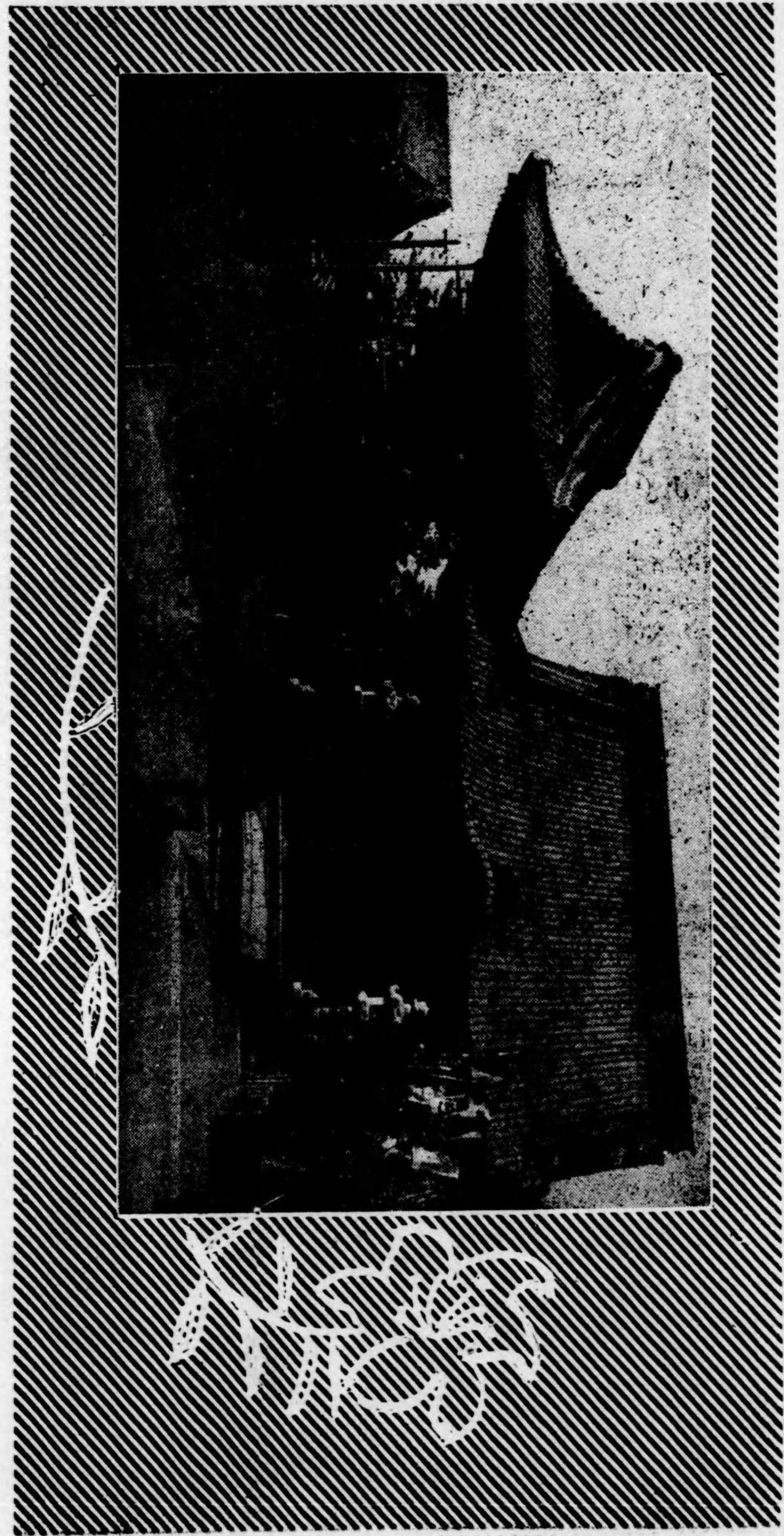
伊吳



内市のりよ場車停各京東
るま集に丹勢伊く悉車電

露光量違いの為重複撮影

堂師大崎川道沿車電濱京外郊京東



▲婚禮の支度は

▲東京の名物は

▲流行の大本は

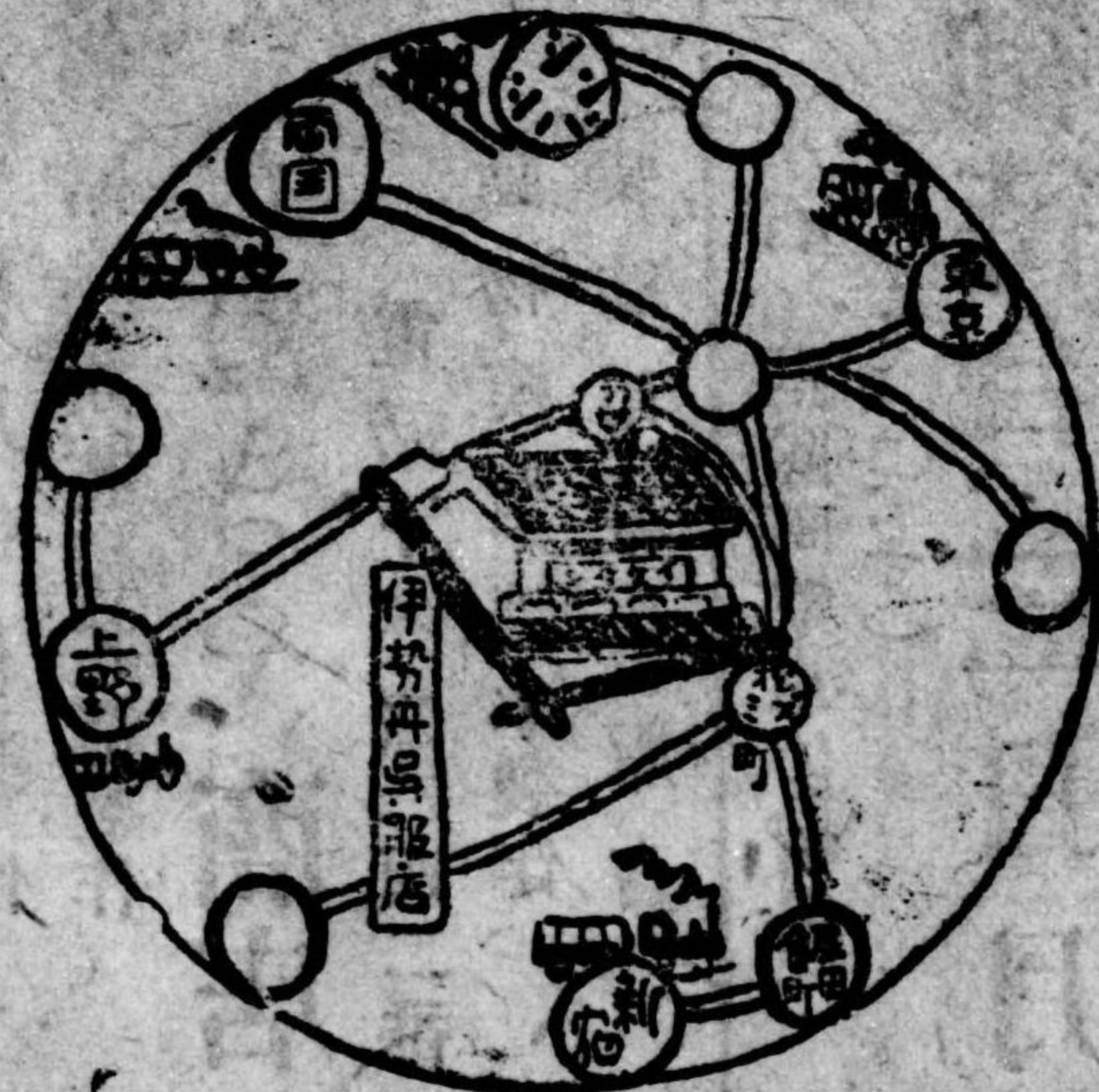
丹
店

勢
服

伊
呉

七八五京東警販

町館旅田神京東



内市のりよ場車停各京東
るま集に丹勢伊く悉車電

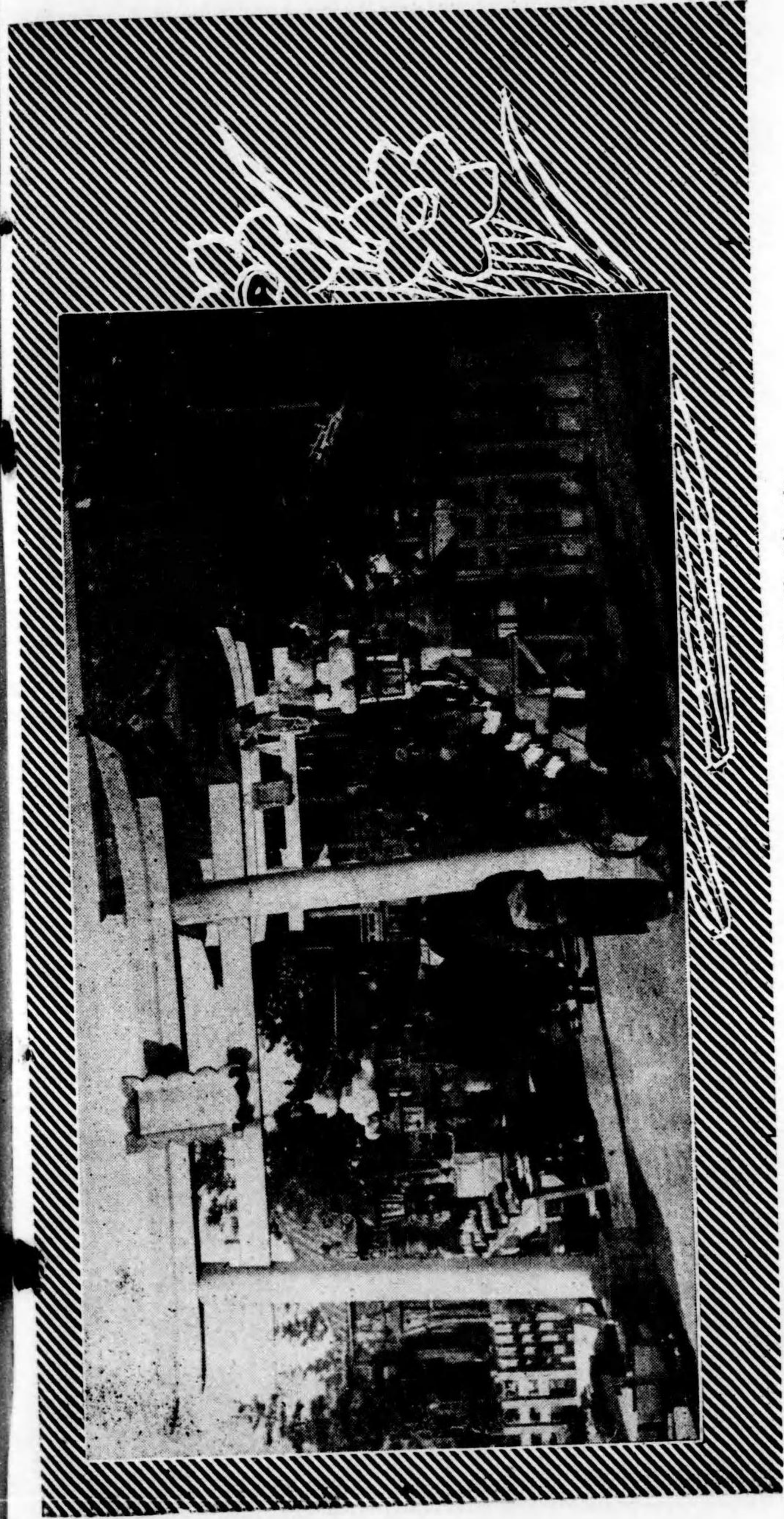
都 京



社神茂賀上



社神茂賀下

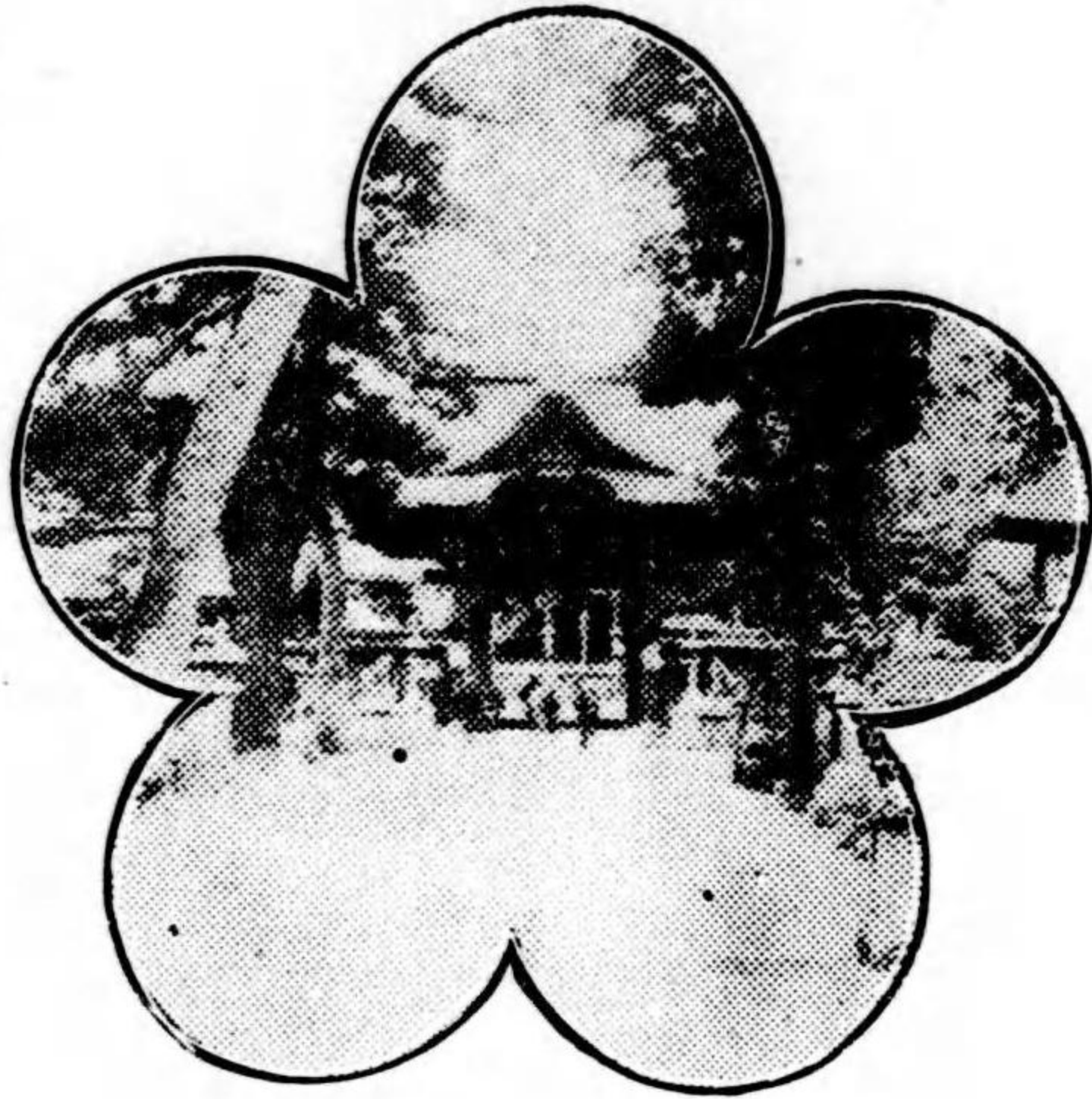


京濱電車沿道羽田穴守稻荷神社

都 京

網の名はいまたに盡ぬ

石燈籠昔を今に三つ星の紋



門光三社神野北



寺 閣 金

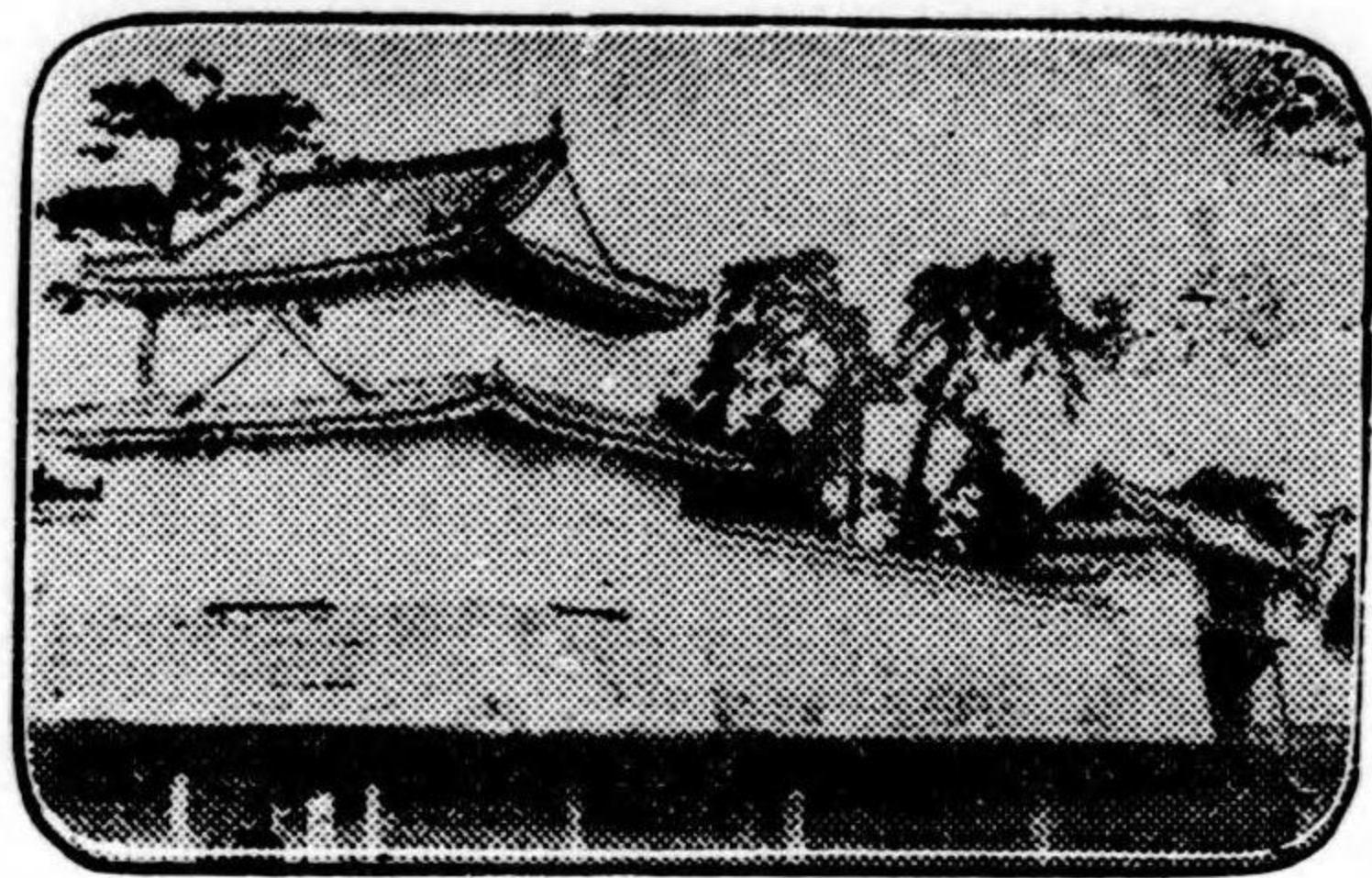
手打んま手を出す人ぞ鬼ならぬ

金閣寺わたりの花の盛りに

西洋色白くなる洗劑
 壽母美禮
 水煉製
 本舖 壽母美禮堂
 東京東兩國元馬



都 京



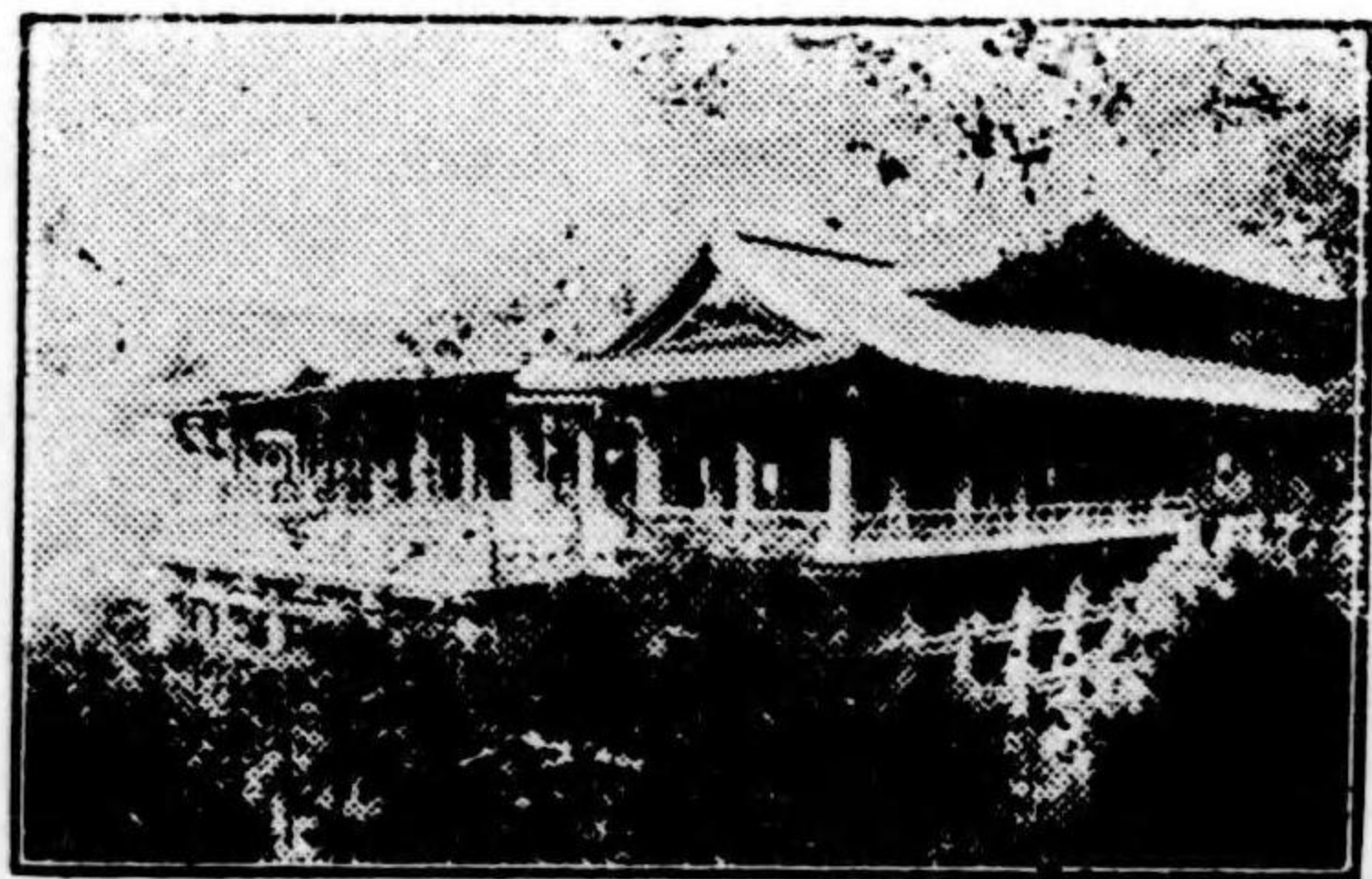
城の條二

花ひとつ我に

棹かせ渡し守



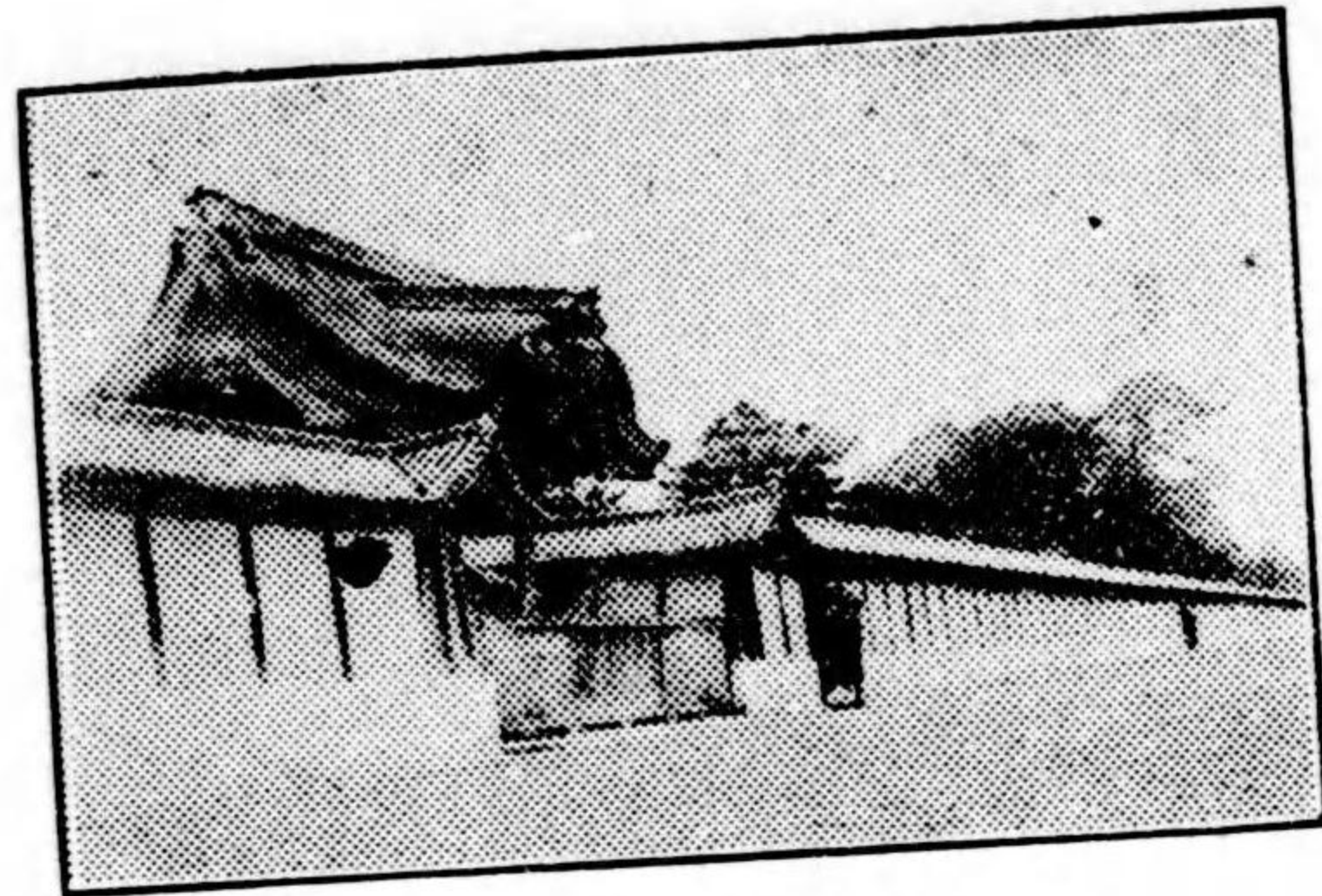
家軒三山嵐



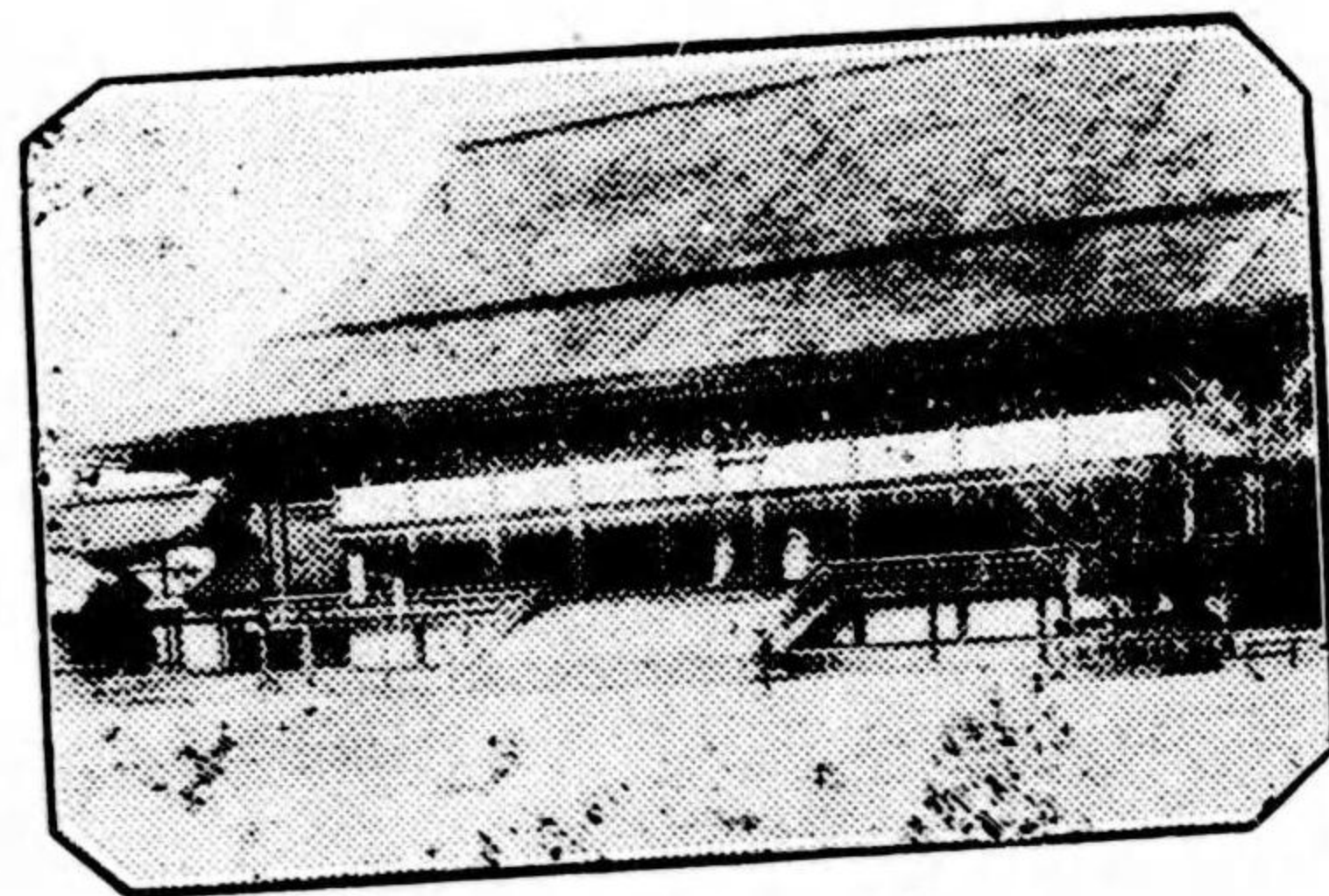
台舞の水清

舞台から飛んだ思は
清水にひやかされ
たる身ふそくやしき

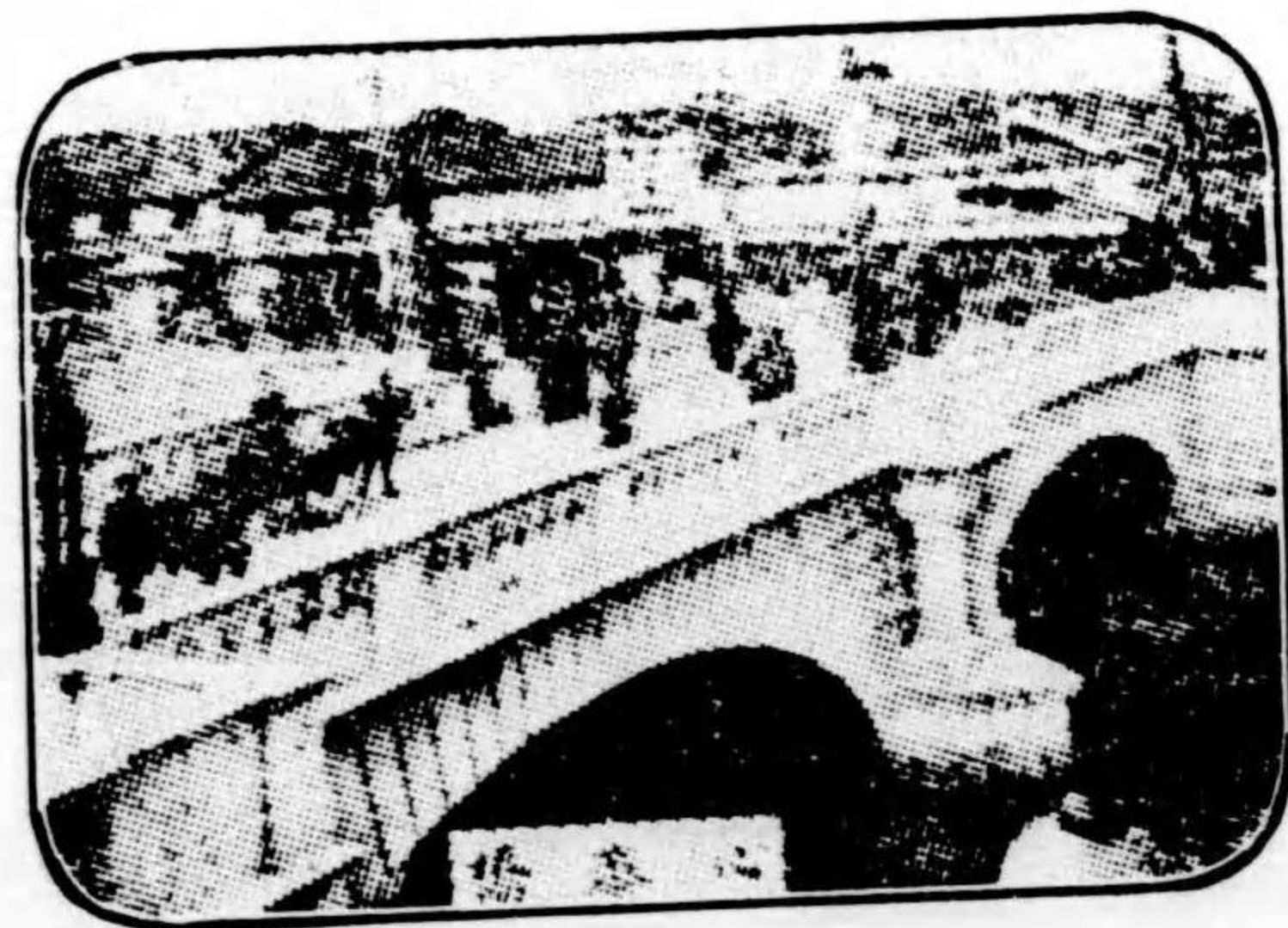
都 京



門御の日所御



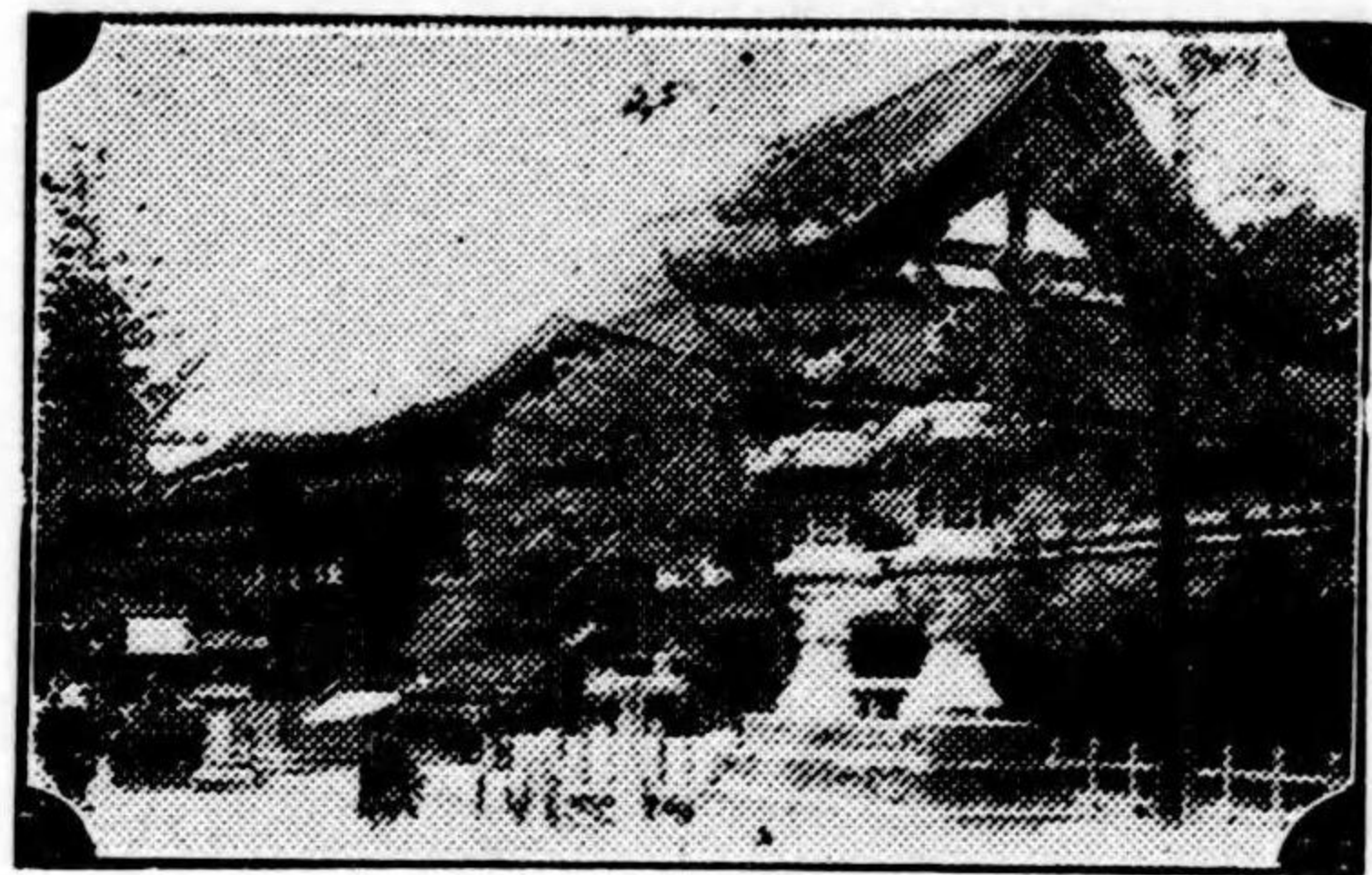
殿震紫



橋大條四

又しても祇園の茶屋に
でんがくの味噌をつけたる
身こそくやしき

都 京



社 神 阪 八



東 京 新 俳 優

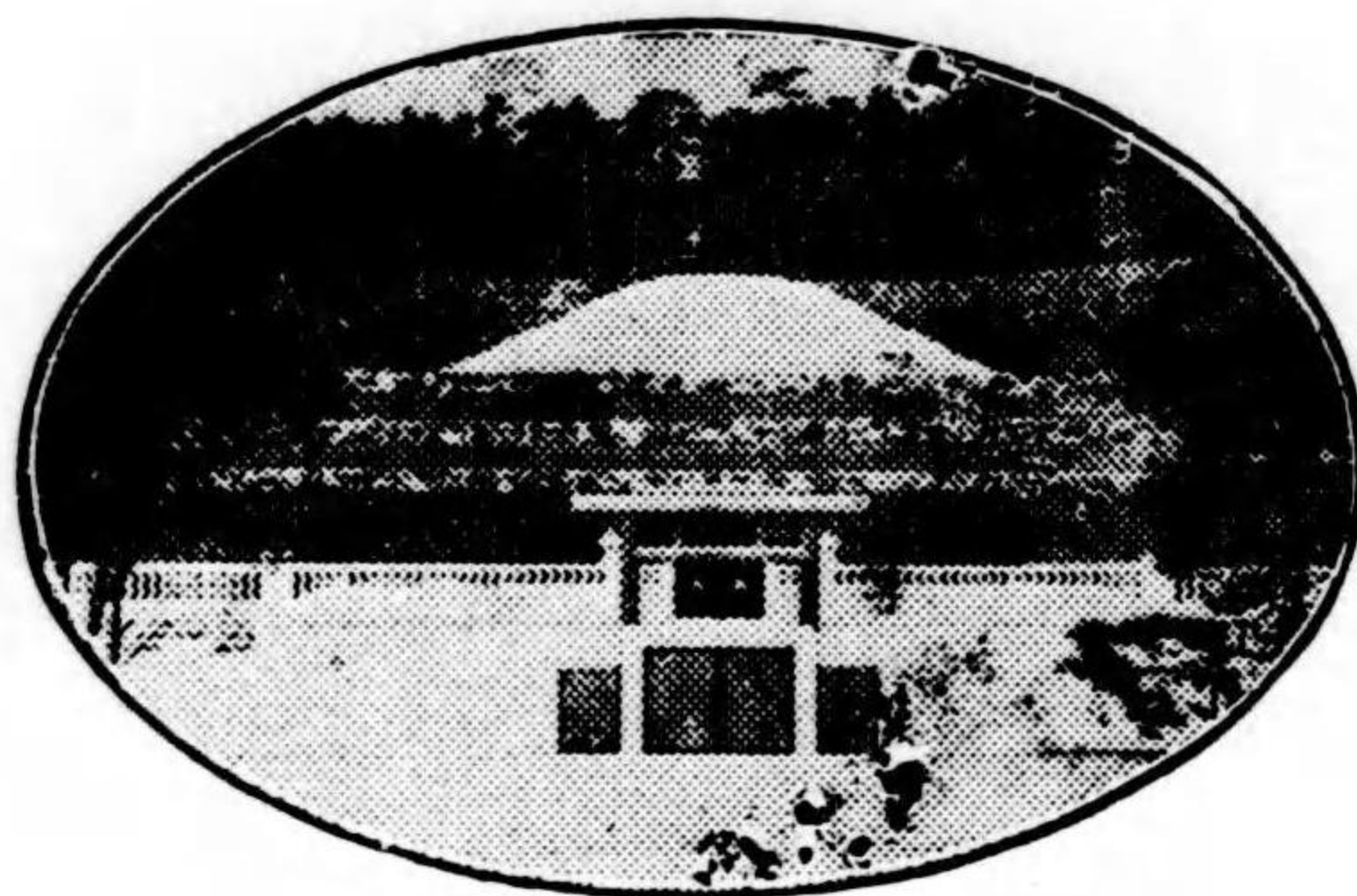
佐 藤 歳 三 氏

いらは煤の跡門西るがこふた



寺 願 本 西

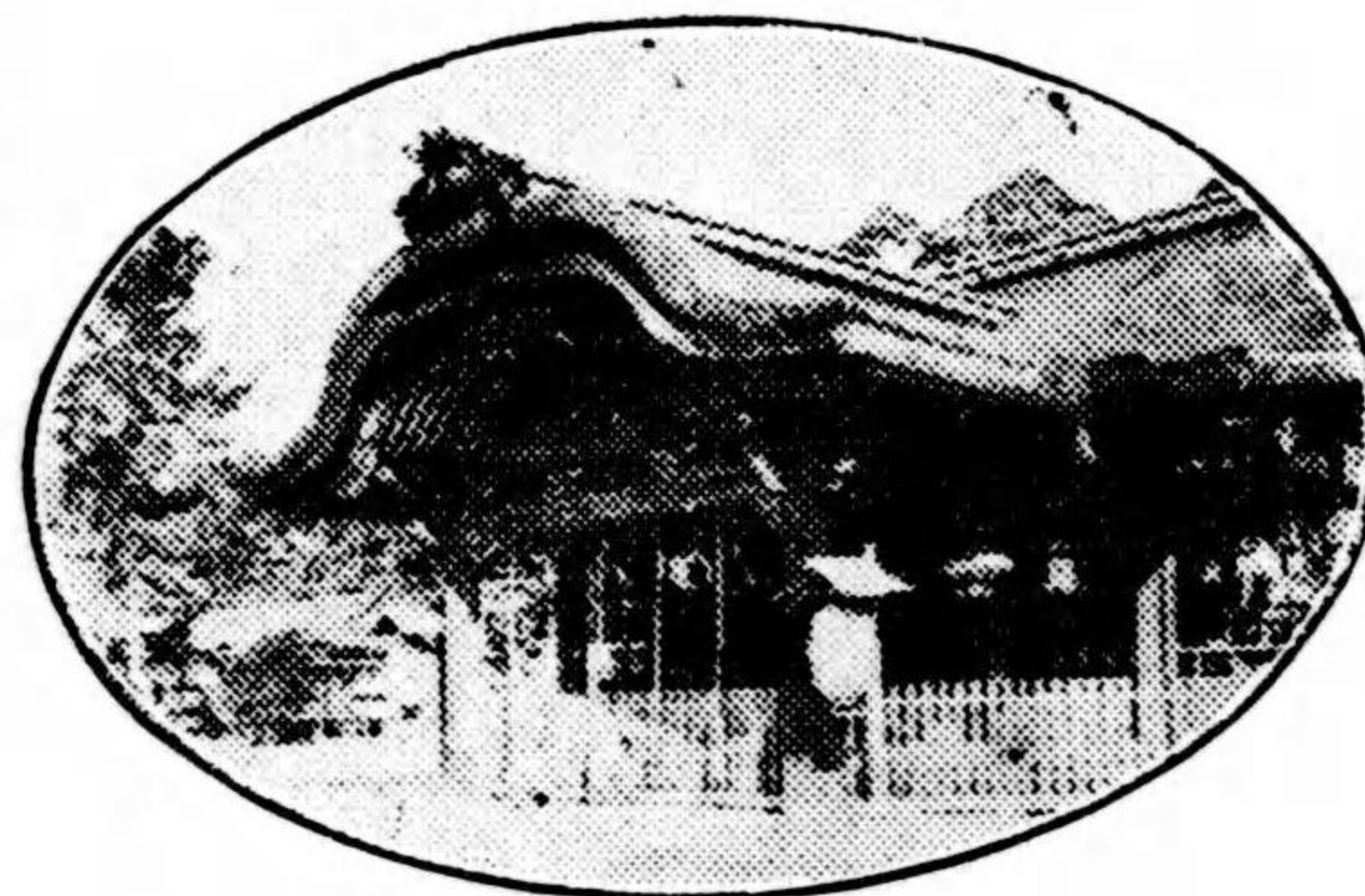
都 京



陵 御 皇 天 治 明 山 桃

西の京に

宿もとめけり菊の時



社 神 荷 稻 見 伏



寺 願 本 東

御門跡西からは
どちへ雪ほさけ

（二のそ）まかば 藤京東

のぶ子



ふさ子



ハで子

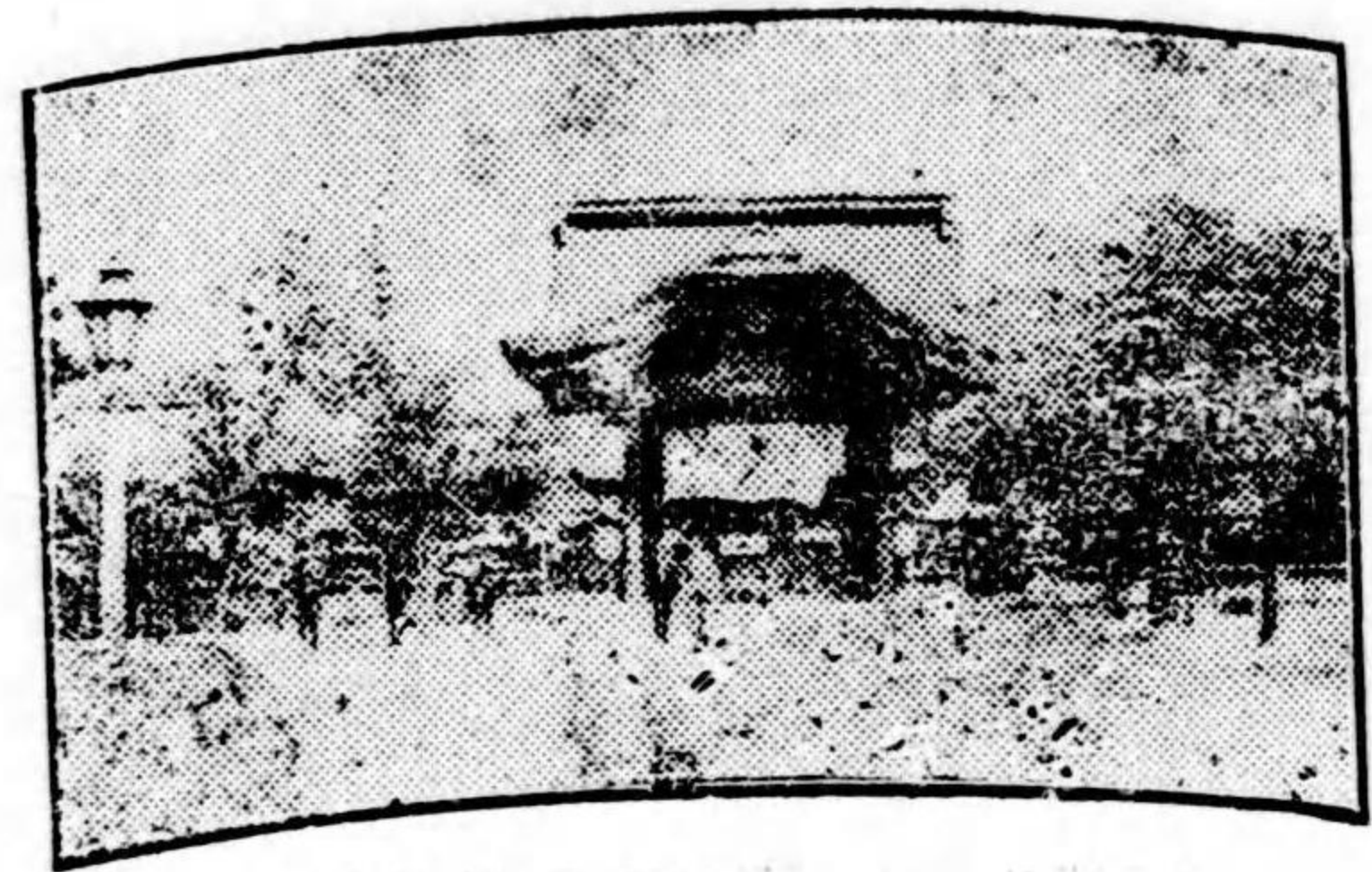


とし子

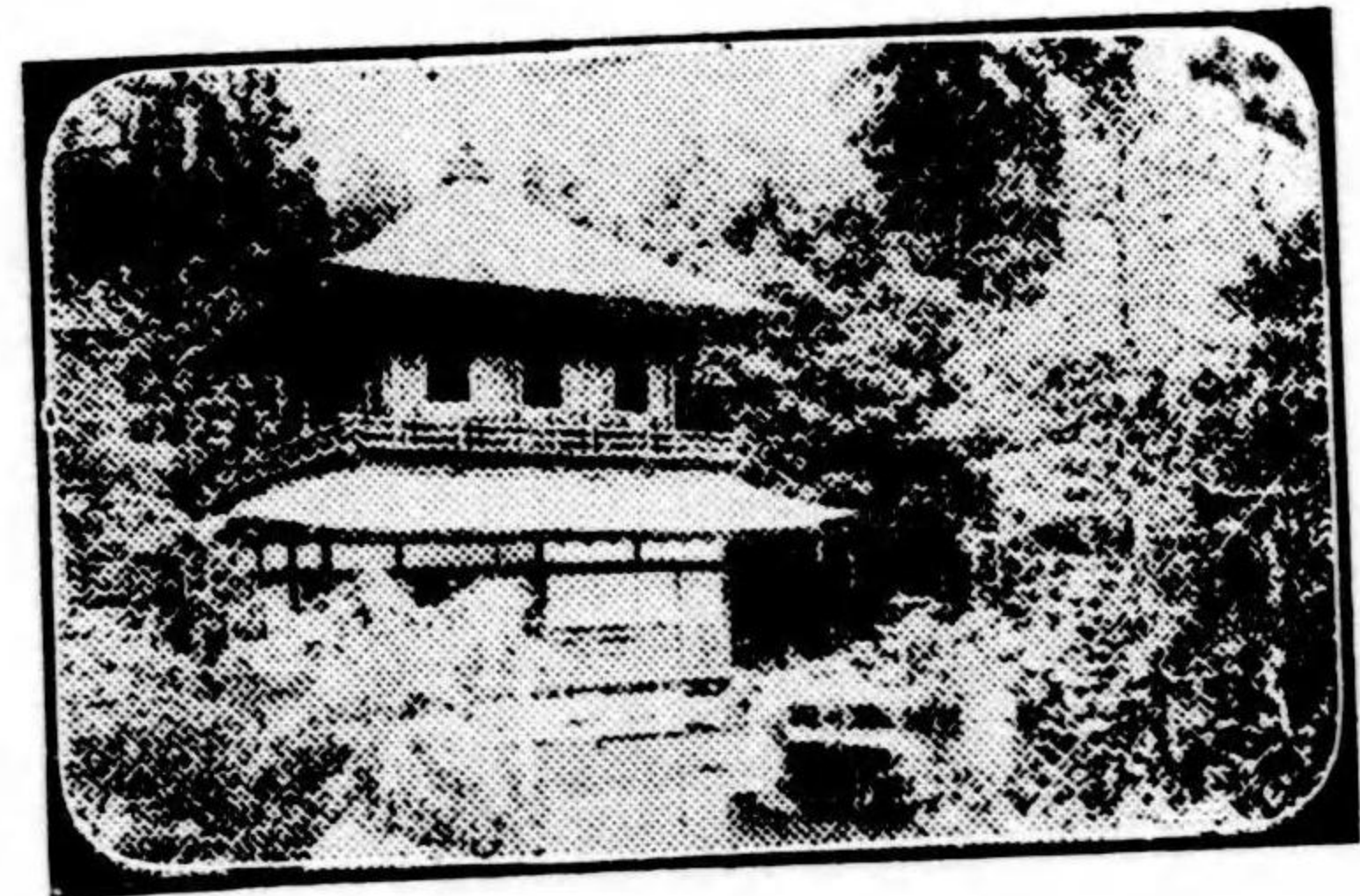


あさ子

都 京

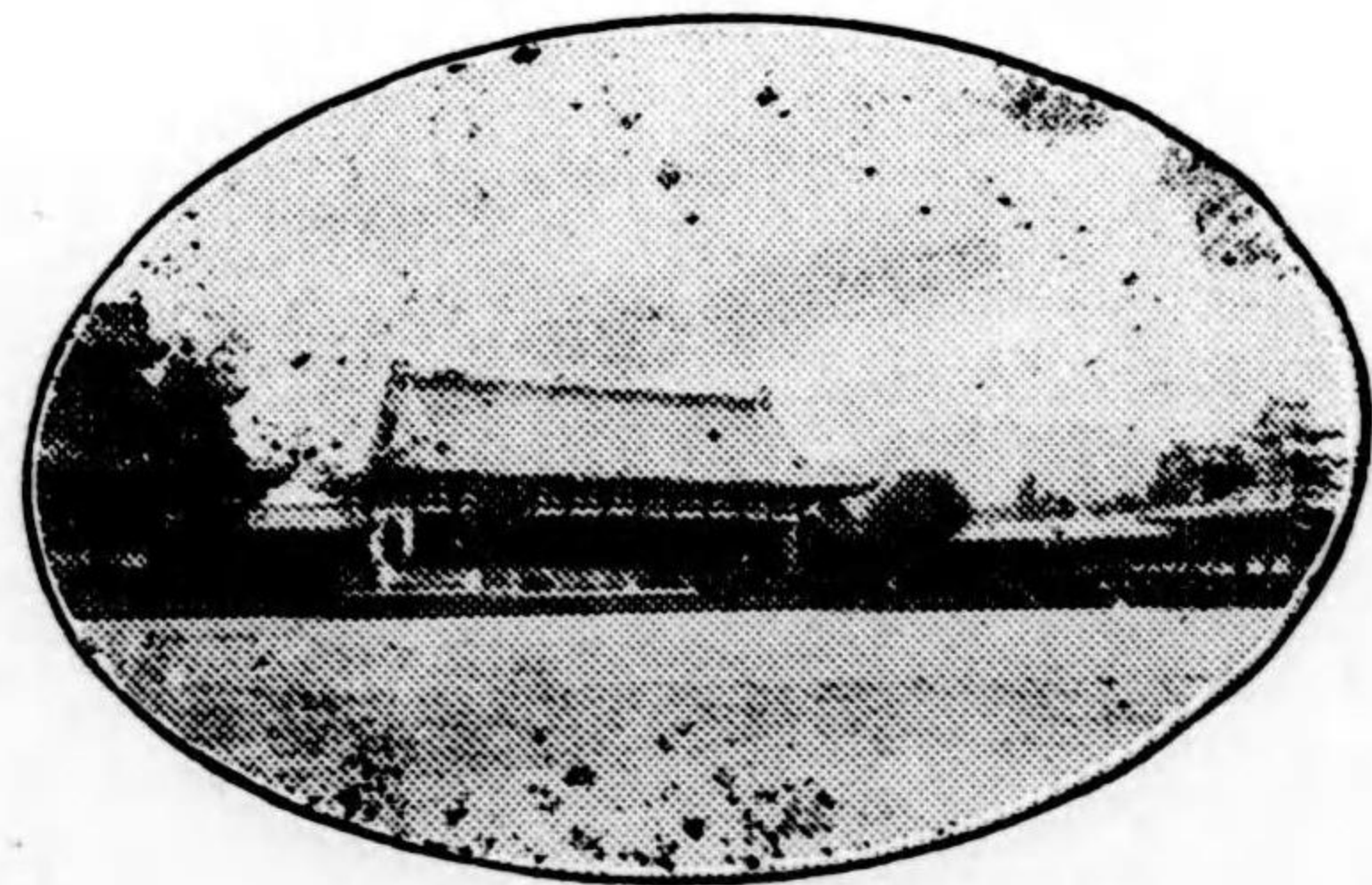


社 神 國 豊



寺 閣 銀

さそはれて花にうれしく親の友



殿 極 大 宮 神 安 平

露光量違いの為重複撮影

(一のそ) まかば藤京東



まさ子

よれ子

つや子

かめ子

かつ子

よし子

東洋唯一の三井銀行

東京の中央日本橋區駿河町に本店を有する三井銀行は我が國に於ける私立銀行の嚆矢で其の起源は遠く今を去ること二百三十餘年前實に延寶六年である初め三井組と稱して兩替店と爲替とを營んだのが抑もの始めてあつて更に明治九年には資本金二百萬圓を以て私立三井銀行と改稱し、爾來年と共に業務の擴張を爲し明治四十二年十月には資本金二千萬圓（全額拂込済）の株式組織に變更したのである、營業の確實なるは云ふ迄もなく現今に於ては實に民營銀行中の巨擘であつて、準備金の如きも千二百五十五萬圓の多きに達して居る、社長は三井高保氏、重役には池田成彬、米山梅吉、菊本直次郎、三井守之助、早川千吉郎、福井菊三郎、間島茂吉、三井得右衛門、波多野承

(1)

露光量違いの為重複撮影

(一のそ) まかば藤京東



まさ子

よれ子

つや子

かめ子

かつ子

よし子

東洋唯一の三井銀行

東京の中央日本橋區駿河町に本店を有する三井銀行は我が國に於ける私立銀行の嚆矢で其の起源は遠く今を去ること二百三十餘年前實に延寶六年である初め三井組と稱して兩替店と爲替とを營んだのが抑もの始めてあつて更に明治九年には資本金二百萬圓を以て私立三井銀行と改稱し、爾來年と共に業務の擴張を爲し明治四十二年十月には資本金二千萬圓（全額拂込済）の株式組織に變更したのである、營業の確實なるは云ふ迄もなく現今に於ては實に民營銀行中の巨擘であつて、準備金の如きも千二百五十五萬圓の多きに達して居る、社長は三井高保氏、重役には池田成彬、米山梅吉、菊本直次郎、三井守之助、早川千吉郎、福井菊三郎、間島茂吉、三井得右衛門、波多野承

(1)

(2)
五郎、金塚仙四郎の諸氏何れも當代第一流の錚々たる實業家を以て網羅し確實無比日に月に隆盛を極めつゝあり。

鑛泉王三ツ矢サイダー

▲三ツ矢印の光榮清料飲涼の革命と云れてゐる三ツ矢印飲料が先づ各宮殿下御用品として御買上の光榮に接してゐる事は申すまでもない事ながら、其他日英博覽會、聖路易萬國博覽會、伊太利萬國博覽會、獨逸萬國衛生博覽會等にて驥多の賞牌を受領したるを首め内外公設機關より莫大の聲望を受けてゐる事は特に誇りとする所で、吾邦の清涼飲料中斯の如き最高の名譽と信用を有するものは三ツ矢印の外には求められないのである。

▲源泉と構成成分 三ツ矢印飲料の源泉は兵庫縣川邊郡多田村の内平野村工場

(3)
の北端に在る。山紫水明の幽谷の中から天然炭酸瓦斯と共に噴出する無色無臭澄明の亞爾加里食鹽泉であつて鐵分を含有し其の噴出量は一晝夜に一萬五千石に達してゐる。而して固形總量一千分中の構成成分はクロールナトリウム三、六八一、硫酸カルシウム〇、〇二二、炭酸ナトリウム〇、五五五、炭酸カリウム〇、二二五、炭酸カルシウム〇、八六七、炭酸マグネシウム〇、七六四、酸化鐵及礬士〇、〇一〇、珪酸〇、〇一〇、遊離及半合炭酸四、六二〇、等で今之を海外諸國に於ける有名な鑛泉と比較する時は獨逸ドクトルツエノツホ氏分析の結果に依れば、同國の有名なエムセル泉及びセルラル泉と殆んど同一成分を有し又世界に於いて鑛泉王と稱せらるゝアポリナリスに比較するも鐵分の含有量少しく多き以外には他に毫も異なる所がない。蓋し三ツ矢平野水が世界各

國に於ける萬國博覽會に於いて悉く名譽又は金牌を受領したのは偶然ではないのである。

▲三ツ矢鑛泉の沿革 明治十四年英國の理學者ガラン氏が此の源泉を發見し以後三菱、明治屋磯野氏等の手を経て明治三十八年現在の帝國鑛泉株式會社の經營となつたのであるが、其後改良に伴ひ飲料水の需要俄かに増加し三ツ矢印の名聲頓に高まり、今日同社は一ヶ年約二千五百萬本を販賣するに至つた。

▲工場の設備 の完全な事は理想的で殊に藥學博士、理學博士、長井長義先生が同社の顧問として諸般技術上の指道をなして居る事も三ツ矢印飲料の純良無比なるを裏書して居るのである。

伴傳商店の特色

日本橋通一丁目近江屋伴傳商店の蒲團、銘仙、セル地、毛布等が優良にして價格が格安である事は顧客に評判の事實である。殊に同店の商品は凡て元産地に直接製造工場を有し、一切問屋の手を経る事なく、客の好みに應じ流行に遅れず製造したものを直ちに發賣する爲め廉價で而も品物が何れも優秀なる所以である。夜具座布團の中綿が純良保險附なのは他店に其の比を見ない所である。又同店の特色とする所は得意の便利の爲め東京市内ならば無賃にて賣品を即時に届出で、地方の客筋に對しては特に地方係を擴張して誂品の仕立荷造發送に至る迄迅速丁寧を旨としてゐる、カタログも送るから如何なる遠隔地にあつても坐ながら流行の珍品を格安に速かに調達する事

が出来る。

製車界の權威耐久車軸

の大發明と川口製車場の成功

川口製車場は神田區東紺屋町に數十年の古い歴史を有する老舗で且つ本邦製車界の權威である。店主を川口金太郎氏といつて、憲法發布の明治二十二年に始めて製車業を開始し、爾來四輪車及荷馬車の發明をして賞讃を博し最近更らに耐久車軸といふ大發明を以て海の内外を驚倒し、盛んに夫れを製造販賣して今や斯業の泰斗と仰がれつゝある。

氏が斯の大發明を成就した動機には實に慘憺たる苦心が籠つてゐる。從來馬車其他耐久力の強い車軸は總て外國品を仰いでゐたが、嘗に原價が高いば

(7)

かりでなく、注文してから到着する迄に多大の日子を費して諸官省其他一般顧客に對し往々納期延引の虞れがあるので、氏は斷然國產自給の方針を立て明治卅九年以來夫れに没頭して研究に研究を重ね、屢々寢食を廢するの苦楚を嘗めて遂に完全無缺なる耐久車軸を製出するに至つたのである。氏の功勞は實に製車界のみならず、我發明界の總てを通じて特筆大書す可きもので今や宮内省、遞信省、東京府廳を始めとし諸官省の御用を勤め、數百人の職工が晝夜間斷なく製造に忙殺されてゐるのは決して偶然でない。

精巧堅固なる諸車を最も迅速に調製する點に於て、同店の右に出づるものは恐らくあるまい、氏の工場は曾て先年都新聞社主催東京七名物大投票にも最高點で當選し名譽の月桂冠を得。

最も確實な明治火災

自己の財産の安全を期するには火災保険を以て先づ最も大切なものとする
我が明治火災保険株式會社は壹百萬圓の資本金を有し、諸積立金（大正六年
三月三十一日調査）六百七萬六千圓、契約保険金五億二百十六萬三千圓損失
辨償金壹千二十七萬六千圓を算し明かに會社の基礎の鞏固にして營業の適順
なる事を表明してゐる。同社が火災保險會社として被保險者に對し懇切丁寧
を極め諸事悉く被保險者本位を旨として純益を計つて居る事は世間周知の事
實で今更蛇足を加ふるまでもない。又其の營業方針を見るに他社に優り精細
綿密を極めてゐる、事は斯界に多大の信用を博してゐる所以である。尙ほ詳
細を知らんと欲せば規則書は申込次第送呈せらるゝ筈である。

世界的の富士紡績株式會社

紡績界の霸王富士瓦斯紡績會社の堅實なる基礎と近來の大發展は實に驚ろ
くべきものがあるが、試みに最近半期の報告に徴するに生産高は綿絲六萬三
千七百九十六捆、絹紬絲十七萬六千貫、輸出製綿六萬六千八百八十三貫、絹織
布八十七萬七千四十九碼、綿織布八百五十三萬四千三百五十九碼である、而
して同社の製品は今や内外の必需品として常に製造は需要に追はれ社業益々
繁劇を呈し、隆運の域に達してゐるのである。殊に最近印度方面に於ける綿
絲布の大需要が殺到し、並びに原棉商と相俟つて人氣頓に上り、絹絲布又取
引旺盛を極め殊に富士絹は濠洲方面及英國からの注文が輻輳してゐる有様で
ある。綿布も亦印度方面の注文を得て好氣配を呈してゐる。

加奈陀マニユ生命保險會社

加奈陀マニユ生命保險會社は東京市麴町區有樂町一ノ一に日本の支社があり、其他支店代理店は全國樞要の地に設立されてある。同社が生命保險會社として有する特色を擧ぐるに、先づ同社は英領加奈陀トロント市に本社を有し其營業の方針は英國的着實を旨とすれども亦能く米國の進取を主義とするが故に着々其歩武を進め今や文明諸國に其支社支店其他代理店を設け到る處に於て盛んに營業する世界的會社である。而も同社は英國に於ける最大な會社の一で、其資産金準備金及剩餘金に關しては當會社事業報告書を參照すれば一讀了解する事が出来る。尙日本の被保險社に對する支拂保證として百二十萬圓を日本の政府に保託し内外の保險界に多大の信用を博して居る。

山手第一のいろは牛鳥店

青山二丁目の電停留場から少し曲ればすぐと清閑無比のいろは牛鳥名物店がある。東京は廣い隨て牛鳥店の數も殆んど無數ある中でいろはの様は居心地が良くて氣樂に呑み食いの出来る店は何軒もない、著者は食道樂の方だから三府どころか世界中を喰つて遊んで廻つて見たが。實見した處で餘り氣持ち善く感心した處わそう澤山はないこのいろは計りはなんだか矢鱈に行きたくなる。一體何處がいゝのかと云ふ處を研究して見ると第一山の手は閑靜で地の利がいゝ、第二に座敷が如何にも綺麗で居心地がいゝその上女中も美人斗り揃つて居て世辭がいゝ庭園は幽邃で、居ながら遊園地に遊んで居る様に思われる、大廣間でも小座敷でも好み次第に出來て居る。上述の様であ

るから繁昌するのは尤もと思はれた、同店主人は御子紫氏と云ふ人で銀座大通り元數寄屋町に肉店を開いて居て新鮮の肉の他は一切使わなない而も他店で企及し得られぬ旨い肉を食わせて比較的廉價であるから四季を通じて大繁昌するの尤もである。又銀座の店は焼豚が呼物で盛んに賣れる。

賞つて重寶呉れて氣持のいよ

名物店宮田總本店の商品切手

東京も昔しの江戸時代と違つて、四里四方が八里八方にもなつた。文明國の日本の發展は實に驚かざるを得ない、就中郡部の膨脹は素張らしい物である。府下澁谷町道玄坂下で名物店が出来たのである、未だ開業してからはそう澤山古くはないが日用缺く可き事と出来ない家具商店の宮田總本店である。

宮田總本店が山の手方面で唯一の名物店となつたのも店主が眞面目な、極めて正眞で、而も確實な品を比較的廉價に販賣するからではあるが第一著者が見た處では、上述の様に發展する郡部の而も唯一の場所へ開店されたのが成功の元だと伺われる。主人宮田氏が着眼されたのは先見の明があると云つても敢て過賞ではあるまいそれに同店の營業振りが面白い凡ての階級の人が新店を開業しても、又は夫婦二人の新所帯を持つ人にも就中安く勉強すると云ふ趣意でをるから、一度同店で買つた者は上述の如く確實な品を天下一品に安價に買つて置くのであるから買つた者貰つた者は云ふに及ばず、孫子の代まで云へ傳いに迄残る譯である。殊に同店では家具進物用の商品切手調進の魁で此の種の本家本元である、夫れで切手は而も市内及び郡

部に亘つて廿軒餘の支店どこでも共通券であるから調法便利此の上の進物は
あるまい。

●淺草唯一の大劇場みくに座

ルナパーク株式會社經營のみくに座は公園隨一と呼ばれる大劇場で而も設
備の完全なると、客扱いの丁寧なのと、特一二等普通席迄が何れも完全無缺
で頗る靜肅なる事等は迎も他に企及し得られない氣持の宜い劇場である。而
も類と眞似とのない、大芝居を提供して博士や學士を始め紳士淑女の觀客を
吸集する事第一と呼ばれてゐる、開場以來多くの觀客を吞吐した館は殆んど
全國に比類なからう。株式會社組織であつては重役と云ふ者は兎角觀客に
對しても大きな風をする様な傾が幾らもあるがこのルナパーク株式會社みく

に座の社長重役の人々は客に對して尤も心切丁寧であるので。上に習ふが下
の慣いであるからどうしても座員女給に至る迄が客扱が頗る親切で一度此
の芝居に入つた人は迎も他には這入れぬとの評判である、毎回新舊兩派の面
白き芝居を而も破格に提供して居るから澤山軒を並べてゐる見世物場も迎も
みくに座斗りは太刀打が出来ぬと他では諦めて居るとの事である。此處らが
經營者の頭腦を見るべき點である。利慾一方客さい呼び込めば、いと云ふ
處と類を異にしてゐる。淺草に遊ぶ人は看板や呼び聲に化されず。内容の充
實したみくに座を御覺なさいとおすゝめする。

●おいしい鳥料理一カ

京橋區木挽町の歌舞伎座と云へば殆んど知らない人はあるまい。この歌舞

伎座前のすぐ横町に近頃開業した、一力と云ふ鳥料理店が出来た、餘り大きな店ではないが間取りが頗る善く出来て居る夫れで新築した斗りの木の香新らしい新座敷だから氣持ちのいい、事はこの上なしだ。色の白い極めて世辭のいい、若い女將が經營者であるから著者は前の商賣を聞いて見たら如才のない筈だと思われた。大根川岸で一時名代であつた一力料理店の主人であつたこの事である。女中も皆綺麗な美人揃へて割合に安く善い肉を喰わせる店であるから吾黨である喰道樂の粹様どしくいらつしやる様にと書くの通り。

便利で人知れず資金が得られる

道樂も色々あるが、人知れずに資金を得て立流に店でも開業する程愉快な事はなかるよ、此の便法の名物會社は神田仲猿樂町七番地の眞成無盡株式會


社である。同會社々長は辻井喜太郎氏で明治四十三年に創立され大藏大臣の許可を得て、市内唯一の金融機關として始められたのであるが、同會社に加入すればホンの些少のはした金で掛金をすれば百圓から五百圓迄の金を使用する事が出来るのである。本社の方針は會社斗りで利益を得ると云ふ様な我利一點でなく會員全體に相互の利益を圖るを本位として居るのであるから申込みの多い事は非常なものである、社長辻井氏は云ふに及ばず社員一同會員に對しても親切丁寧であるので頗る評判良く加入者は日に月に増加して居るとの事である、何か商賣でもする人で資金を得度き人は遠慮なく同會社に加入なさる、様にと御奨めする

婦人の寶女の病氣が自宅て

人知れずサツパリと治る

女子は上下貴賤の差なく毎月一度は必ず月経がある之れが毎月なければ病気が發るので月経の異常や(こしげ)子宮病血の道ヒステリーなど、一口に云ふ女の病い程悲しいことはない。之の病の爲めには一家に非常な不幸を見る事が世間に澤山ある。此の悲しい女の病を治す爲めに靈藥を創見されたのは東京九段坂下飯田町三六番地九段下電車停留場前に堂々たる店舗を有する橋本健藏氏が多年苦心の結果完全なる良藥ビホー女の靈藥を創見發賣せられたのである。同店へはがきで申込めば『婦人の寶』と云ふ美麗なる冊子婦人方の心得て置く貴重なる本を無代で寄贈して呉れるとの事であるから婦人病で御困りの方は一日も早く問合せに成つて自宅て人知れず御治しになる様にと

御獎めする。

 大呉服商店白木屋

皇都の中樞而も日本橋電車交叉點角、巍然たる大建築物がある之れぞ名代の名物呉服店白木屋の營業場て名物中の模範とすべき店である。今春増築落成した斗りの四階建、ルネッサンス式の總坪數が二千四百餘坪で増築に依つて賣場の面積六百坪餘を増加して隨て商品も陳列を豊富とし、一階に雜貨食料品家具類を陳列し、二階に木綿物、モスリン類加工品半襟帶類、三階に呉服一切と貴金屬四階に美術品玩具文具類の各種を網羅陳列し食堂は四階に移し、其他休憩室から寫真室、日本座敷、茶室、橋頭庵等に至る迄面目更に一新し新設の家上庭園は絶佳なる趣向にて東京見物に來た人は必ず見落

してならぬ名物店であることを御紹介するのである。

● 新型流行の高等カバン 鈴木商店

素人目で一寸良否の鑑別が付かない物は鞆類であらう。依つて旅行に無くてならない鞆類を買ふには極めて六ヶ敷から信用のある店で求めなければいかない、鞆類専門の老舗で而も芝區櫻田本郷町の電車交叉點角で、壯大なる新築五層樓の大商店鈴木商店を紹介する事とする。同商店は明治二十一年の創業で、現在三箇所の工場と三箇所の支店を有し熟練な百餘名の職工が懇切丁寧な仕事をして良品の製造を成して居られるのである。原料は一切英國から直輸入し、自店製造の他には一切問屋仕入物などは使わない、同店で一般へ配布する鞆の新式標本は最新流行界の權威と成つて頗る稱讚の聲が高い。

仍つて品物の確實と新型 魁のは同店の誇りとする處である。畏くも皇室調度寮からも御買上の光榮を蒙つて居る、安心して唯れにも買っている鞆店である事を推奨するのである。

● 東京名代の鳥料理ぼたん

江戸の眞ん中須田町角から右に横町を入ると神田の食傷新道で名高い連雀町である。この新道へ入口で小粋な門構いの「ぼたん」と小旗を出した鳥専門の店がある。年が年中朝から晩まで客の絶いた事がない。細長い入口を敷石傳いに入ると、數室の小座敷がある。この女中は一風變つて、筒袖姿で甲斐くしく働いて祝儀などは決してほしがないで、世辭良く旨い鳥で御はんを喰つて吞んでも馬鹿氣た程安く食いのだから繁昌するのは尤もである

● 便利無類の日本便達株式會社

世界の進歩に隨て種々な營業が出来る、京橋區桶町上 檜町電車停留場
 に日本便達株式會社の營業は面白いではないか、同會社の仕事は如何なる荷
 物でも貴重なる商品でも何でも斯でも同會社が責任を負つて何處へでも届け
 るのである、在來の運送店でも品物でも引越しても請負ふたが、運送屋と云
 ふ者がどうも眞面目に心切にするのが少いので往々註文主や荷主を困却させ
 る事がある。夫の缺陷を補はん爲めに日本便達會社が創立されたので同社に
 依頼すれば前述の様如何なる貴重品でも決して間違などは藥りに仕度も出來
 ないその上運賃や配達料が頗る安い故に會社の繁昌する事驚くの外はない、
 又同會社では毎年春秋は各地へ團體を作つて案内をするが、名所舊蹟を案内

して已人見物の様でなく團體で面白く比較的廉價に名所名物を見られるので
 いつも申込みが多く繁昌を爲して居るが確に此の會社は名物會社である。

● 東京名代の名物店山下のたるま

料理は早いのと、旨いのと、安いので名物となつた上野山下のたるまは料
 理の外に壽し汁粉何んでも手軽に出来る、著者は喰道樂の方であるから至る
 處の料理屋飲食店で飲み喰して見るが、このたるまは一番早いのと座敷の工
 合が如何にも氣に入つて居る、女中も中々氣がきいて居る、又同店では下で
 一寸呑み喰いの出来る輕便部も出來て居る先年都新聞主催 東京七名物投票
 でも同店が最高點で當選されたのである。吾黨の喰道樂の人は御遠慮なく名
 物店たるまにいらつしやる様にと御すゝめする。

● 藥局の泰斗近藤藥局

本郷三丁目と區役所前の電車停留場の中央に巍然たる白煉化の大建物があ
 る之れが名代の藥局中の霸王と迄て呼ばるゝ近藤藥局の營業場である、東京
 は廣い隨て藥局藥劑師の數も無數であるが、中には藥りの安賣りを自漫し
 て居る所などがある。いくら安くても悪い藥りを賣られた日には之れ程危険
 な事はない、近藤藥局は現主越後出身の人で温厚篤實なる好紳士で、確實保
 證附の良藥を販賣して居る、同店は明治二十年の創業である令息は歐米を視
 察し永く獨逸に留學され、大戰亂の爲めに歸國する事を許可されず種々の困
 難に出合いたるとの事なりしも無事に大正六年歸朝されたとの事である諸大
 醫諸方箋等の調劑の多いのは市中第一の定評である。

● 磯部金物商店の確實

本店を京橋區木挽町一丁目紀の國橋畔に有し販賣店を同區三十間堀、やま
 と新聞社前に有する磯部金物店は先代磯部善太郎氏が各種の金物店を現在の
 本店木挽町で開業され其後店頭窓飾や室内裝飾のアルミニウムの極めて美
 麗なる趣向を案出して、東京に於ける鼻祖で開始されたゆへに其の注文は市
 内は言ふに及ばず遠く海外迄も受くるに至り磯部裝飾の聲價は斯界の霸王と
 呼ばるゝに至つたのである依つて一大工場で日夜數十人の職工が間斷なく働
 いて居るが同所の製品は何れも皆堅牢無比で獨特の長所があるとの事である
 が、先代磯部氏は大志をいだき不幸早逝されたが令息先代の後を繼承され名
 義迄も襲名され木挽町の店は敏腕で信用厚き八木氏が支配人となり三十間堀

の賣店は未亡人と現主人とで商賣さるゝので少しの頓挫を見る事なく益々隆盛を極め好評噴々たりと。

● 旨い屋で安い屋は日本橋名物赤行燈

早い、安い、旨いの三拍子が揃はなければこのせわしい東京の人が一寸御飯を食ふなどには間に合はぬ、この三拍子揃つた店は日本橋食傷新道にある赤行燈家號を石田と云ふ家である、何しろ旨い物屋が軒を並べて居る競争地だけある中でも木原店のあかあんどんの名は素張らしい物である。同店にのれんを入つて座敷の上り口にはこんな面白い額が掛けてある、之れを見ても主人の風流が伺われる。

吾唯知足 世の中は花より團子團子より

○きものにはなをうまみあり

主人は石田兼吉氏と呼び同店四代目の主人であるとの事で櫻で名代の小金井橋畔の有名な料理店柏屋は同氏の親戚であるとの事で茶めしあんかけが呼物その他何んでも手つとり早く旨い物を早く安く賣るのであるから朝から晩まで年中千客萬來大入大繁昌を極めて居る。

● 安全に買へる矢田の布團店

東京の中央は何んといつても神田が中央である、その真ん中で而も電車が駿河臺下交又點の際で堂々たる老舗であるから地の利からいつても我が矢田布團店は發展す可き店ではないが同店は明治二十八年十一月朔日に現主人矢田千賀太郎氏が始めて開業されたのであつて、矢田氏は頗る人格高き覇氣に

富んだ紳士である同氏は長野縣上伊郡の出身で一郎氏の四男である氏が實家は地方屈指の素封家で代々の名主から戸長村長等の名譽藏を勧められし系圖正しい門閥家であつて氏は青年時代には學校へ奉職して子弟の教育を成して居たのであるが、地方生活に甘んずる事が出来ない氏は斷然辭職して意を決し上京し精神一到何事可不成と今の處へ開店され薄利多賣を主とし確實の品を出來得る限り廉賣したので評判の名物店となつたのである又夫人のぶ子は主人を補佐し愛嬌に富み貞操の聞き高い賢夫人である矢田といへばすぐふとん屋を聯想される様になつたので、地方からの手紙などは只東京の矢田商店だけでも届くのである安心して良品を比較的安價に勉強さるゝ店である事を讀者に御紹介するのである。

滋養豊富な長養軒の牛乳

單に牛乳と云へばどれでも同じ様に素人では思ふが牛乳にも滋養の多いのと少ないのと甚だしきは害になるのがある、そこで一寸見た處では同じ乳に見へて効くときかぬとあるのだから素人では見分けがどうもつかない故にこの安心がつく店を選ばねばならぬ、そこで著者は錦町の長養軒を推奨する事とする長養軒は錦町一丁目に盛大なる販賣店を有し駒込富士前町に第一牧場府下板橋町に第二牧場を有し良牛を數百十頭を養へ明治五年に現主が現在在の處に店を出したのであるその頃は今の店の處なども未だ桑畑であつたこの事である。東京に於ける斯業の元祖である同店では内務省、文部省、諸官衛病院、學校等を始め市内郡部に亘つて非常に多數の需用者華客がある電話

本店本局二一七牧場下谷二一六番である。

東京一の繁昌店菊地仁成堂薬局

京橋八丁堀馬場で菊地仁成堂薬局と云へば殆んど三つ子迄も知つて居る程の名高い名物薬局である。年が年中朝から晩まで店の前は客が黒山を成して居るどうして繁昌するのかと云ふ事を研究して見ると第一に調劑が確實である、品物が豊富である。店主藥劑師菊地芳丸氏が頭腦頗る明晰で、殆ど調劑入神の技能を有して居るのである。又一面には店員も老番頭の橋本氏を筆頭に顧客に對し頗る心切丁寧である、此の爲めに仁成堂へは遠くから皆近所の藥屋を通り抜けて買いに行く、市内で好評噴々たる藥局は此の店である。

株式會社京和銀行の隆盛

銀行の數も殆んど無數であるが、神田仲猿樂町十七番地に堂々たる營業場の本店があつて大阪、奈良、京都、水戸、金澤等に支店を有し其他全國樞要の地に代理店を有する株式會社京和銀行は創立明治三十三年三月に現頭取たる木林ユウ子氏が創立せられたのである、木林頭取は婦人であるにも拘わらず、男勝りの丈夫であつて、以前は奈良市で質屋商を営まれたとの事代々の素封家であるが、斷然意を決して今の銀行を創立したのである、女史の事業を補佐して今の隆盛を來たさしめたる人は現事務取締役たる、平田章千代氏である、平田氏は實業界の巨腕家で、濃厚篤實の聞い高く敏腕家である、頗る業務に熱心で忠實なるは社員が驚いて居る朝も八時前から必ず出社する、其他取締役富士治左右衛門氏や監査役なる林副重氏同田澤勇氏等社員一同皆熱

心に監査せらるるので旭日昇天の勢で發展して居るが同行は貯蓄預金並に定期積立拂戻金の擔保として政府に公積證出を提供してある、又重役は連帯無限責任であつて確實無比の良銀行であることを著者は保證するのである。

伊吹の料理は早くて旨くて安い

上野公園下停車場前の角で伊吹と云ふ料理店がある。いぶきは何んでも、手輕に早くて旨く出来るので評判の店である。東北向の田舎客を始めとして市内の婦人小供連れの客から年中千客萬來の大繁昌と來たら素張らしい者である、俚諺に一から六までと云ふが東京中に料理屋の數も無數であるがこの伊吹の様に客の便利に出來て居る店は殆んど少ない、同店では何んでも出来る、天麩羅でも、さし身でも御茶腕でも、鍋類でも何んでも思ふ物が即

座に出来る千客萬來二階でも下でも殆んど目白押しの様な大繁昌である旨く早く安い料理の喰いたいお客は同店にいらつしやい。

藪塚鑛泉と今井館

東京近郊唯一の鑛泉として藪塚鑛泉を讀者諸子に紹介する。淺草驛から東武線で行けば僅か藪塚驛迄三時間で達し驛から八丁で今井館に着く、此の鑛泉が効能顯著なるは驚くの外はない、神経痛やレウマチスで、指が曲り腰が立たない者でも、瘡疹、胃腸病で永年難儀するものでも、皮膚病で數十年來苦しむ人も僅か一二週間で全治した者が非常に多い。夫れで入浴費の低廉なるは逆も全國無比である、普通一週間二三圓位いで足りる一箇月なれば十圓か十五圓で充分だ、此の鑛泉は著者が實見した處では遊山と云ふよりも寧ろ實

効ある靈鑛泉である、尤も附近に穴居時代の古墳が多く散在して管玉、曲玉埴輪等發掘せらるゝもの甚だ多く考古學者の資料とすべき者中々にある又櫻も楓も菖蒲なども澤山あつて、近々の内に藪塚公園も開設せらるべき計畫である、病氣を治す積りの人は同鑛泉に入つしやる様に御薦めする。

西長岡鑛泉と長生館

東京方面からは東武線太田驛で桐生線に乘替へ次郎衛門橋驛か藪塚驛に下車すれば僅かに十餘丁、上毛の名泉西長岡に達するのである。西長岡鑛泉が世に現はるゝや明治二十一年内務省から島田技師を派遣し原泉調査の結果學術上良好な成績を證明され、四季の溫浴に適する事が發表された。殊に附近は景勝の地に富み長岡の池、熊澤の池など眺望美しく山水季麗を極め、而

も浴客接待の設備は遺憾なく總て庭園運動場新聞縱覽場等に至るまで完全にして眞に模範的鑛泉地である。鑛泉の主治効能は慢性胃加答兒、糖尿病、肥胖病、婦人病等に能く、清楚なる山水の美を味ひながら靜養するに絶妙の適地である。湯元長生館は客室の設備、庭園の配置宜しく、懇切を極めて滯留に最も心地よき溫泉宿である。

石材商の重鎮銅島彦七郎氏

單に石屋と一口に云へば何んでもないが、吾人が生命財産を保護する金城鐵壁も其の基礎たる石材でなければ迎も安全なる家屋が出来ざるは言を俟たずである。其の必要缺く事の出来ない家屋でも橋梁でも如何なる大工事でも又は紀念碑や墓石等に至る迄悉く心切叮嚀に。日限を誤らないで而も比

較的廉價に請負はるゝ石材商の大家は九段坂下 俎橋際に堂々たる店舗と住宅がある鍋島彦七郎氏である、同店では到る所に花崗石山でも凡て石材の出る各種有名な山を同氏自ら所有せられて常に數百千人の職工を使用して日に月に隆盛を極めて居る石材御用の方は同店へ安心して御注文なされるゝ様にとお薦めする。

●近縣の名物坂戸製材工場

東上鐵道第一期已成線の終點坂戸驛停車場前に一大製材工場がある、工場は場主清水勝次郎氏が經營である、清水氏は埼玉縣下に於ける唯一の青年土木建築の請負業者にて、縣下の土木建築工事は大小に拘わらず殆んど氏の關係であると云つても殆んど過賞ではない位である、上述の様に請負を成

すかたわら製材工場も併せて經營せらるゝのであるから事業が凡てに於て頗る都合がいゝので日に月に繁昌を極め居るが前途益々有望なる清水氏も尙一層益々自重して奮闘せられん事を著者は茲に推奨するのである。

●無類飛切の新鮮肉屋中川

中川牛肉店と云へばすぐと淡路町角である事を聯想する處でなく神田の中川と云つた斗りでも飛切りの上肉を比較的安價に喰いて座敷が肉屋らしくなく高尚に出來て居心地がよく大廣間から小座敷迄が上品である 隨て女中迄が何となく、嬌愛がよい様に思われて、粹様は先刻承知の筈である名代の名物店である、何しろ八里八方にもなつた東京の素真ん中で而も須田町と小川町の中間にある堂々たる店で前述の様では誰れでもいかずには居られない、

早く旨く面白く喰いたい方は此の名物店に行く可しである。

良縁を欲する男女の福音

嬢あの外れが六十年の饑饉であるとは昔しの咄しで、大正の今日このせちからい世になつては六十年處か一生の貧乏生活をしなければならぬ、そこで最も進歩した仕事を始められたのが四谷區須賀町十一番地高砂社本部社主太田綱次郎氏である從來結婚程人生不幸の分岐點はないのである、そこで婚約の前に的當な候補者を得るのが尤も必要の事である、而るに是れ程大切な結婚たるものを在來の習慣では先方より仲介人の來るのを待つて居て男女に拘わらず空しく良縁の期を失して之れが爲めに取返し付かない悲惨な境遇に陥る人が多々あるのである之れが缺陷を補わんが爲めに太田氏は十有年

前より出雲大社の大補教となり幾多の困難をしりぞけて高砂社を設立されたので是れ迄同社で芽出度成立したる良縁は殆んど數千組に達して居るが何れも圓滿なる家庭を作つて居らる又同社の如きは最も名物中の模範と言ふを憚からぬ。

他店に眞似ぬ呉服専門の高島屋

京橋區中橋廣小路の電車停留場前に大呉服店がある、之ぞ名物中の覇と稱せられて居る高島屋呉服店が數十萬圓の巨資を投じて近年新築落成したる大呉服店高島屋の新營業場である。三階建の大建築規模擴大歐米最新式の設計であるから其の美觀は逆も筆紙に盡し切れぬ程で階上階下陳列室、休憩室から食堂に至る迄一として完全せざるはなく店内に入つて氣持のいい事は他

店で企及する事は出来ない程である、山紫水明の京都に本店があつて織物染物等が自然に名物たる本場本家本元から皆取揃へて如何なる品でも呉服類では同店で間に合はない物は決してあるまい、そこで著者が特筆したいのは此の店に限つて専門の呉服類の他は決して賣らないデパートメント式は一切しない、之れが主人飯田氏が人格を認められる處であると思はれる、呉服物に御用の方は専門の高島屋呉服店で御求になる様にと御薦めする。

❀ 壘や延の大問屋木下勇三氏

東上線坂戸驛から僅か一里以内埼玉縣入間郡大家村に木下と云ふ名家がある地方は養蠶や莫産苎の名産地で随分夫々澤山の仲買商人もあるが木下氏は一般ある仲買人と同一に談ずべき人ではない。氏の家は代々の土地での素

封家で農蠶も中々手廣くやるのであるが、土地物産を買繼ぎをするのは所謂便利を圖る爲めであつて利欲一點張りの者とは大に趣きを異にして居る、故に困窮人などには特別に高價に買ふので随て氏の家では各種の名譽職等にも嚴父勇吉氏が擧げられて居るが親子共萬口一聲に評判の良き事連も地方に其の比を見られない様である、而して勇三氏は農蠶及び商業のかたわら擊劍の師範を爲されて居る流儀は天然理心流にて著者の實父故兒島正長の高弟にて數多ある門弟中にも特に氏は技術拔群であるので理心流の免許を授與され從來先師の名義を繼承し水月館主として多くの子弟を養成されつゝある。家庭は極めて圓滿で各々皆職分を守り數多の雇人も使用されて居るが、何れも和氣靄々地方の模範とするに餘りある名望家である。

小室醫院の名聲

武藏野鐵道飯能町終點で下車僅か數丁で小室醫院がある、院長小室太一氏は埼玉縣下入間郡川角の身出であるが、氏の家は代々醫師として地方で盛名を博したる名家である、小室潜庵氏の長男で上京して醫學を專巧され醫士となり郷里生家は嚴父及令弟の兩人が順生堂病院を經營せられて居る故に差問なき爲め飯能町に開業したのであるが、氏は眉宇清秀貴公子の風彩である醫術は内科婦人科外科を主とし患者に對して親切丁寧で而も任侠の人で貧乏人などからは診察料所が藥り代も取らないで返つて金迄も場合に依ると呉れて來る、又他趣味の人で書畫も善く書く、碁將棋もやる、特に擊劍の達人で殆んど天然理心流免許の腕前である、上述の様な多趣他藝の若手醫師でも

決して高振りなどは少しもしないので患者多く日に月に隆盛を極め居れり。

西川商店は日本橋詰角

日本橋の角で巍然たる大建物である之れが名代の西川商店の營業場で三階の大店舗階上階下悉く商品を網羅して居る、同店主人は江州出身の人で今より三百有餘年前に土地の産物を都人に廉價に供給するの目的で現在の而も帝都の中央に開業せられたとの事で、隨て大正の今日に至る迄先代の家訓を守り商賣替へは決してしない、疊表、花筵、夜具蒲團蚊張等を總て郷里の産地へ自店製造所を有し、其所で製出する者の外は更に各製造元と特約して決して仲買人などの手を経た者は絶対に販賣しない、良品を極めて廉賣する

名物店である事を保証する。

●岡三榮泉は菓子舗の大家

本郷第一高等學校前角に一大菓子舗がある此の店は上野停車場前の岡三榮と双壁と稱讚されて居る、確かに東京名物の錚々たる老舗で苟しくも菓子を口ににするものは必ず岡三榮を聯想するのである、同店自製の菓子中で子持栗饅頭最中等は一度味つたら忘れる事の出来ない様な風味がある、其他和洋の干菓子蒸菓子何んでも即座に調進され進物用の折箱等の意匠優美なるは迎も他で見出す事の出来ない様だ。

●盛名最も高き小澤薬局

麹町區麴町四丁目に一大薬店がある之れぞ名代の尾澤薬局である、店舗は

和洋風にて常に店頭客の絶間なく繁昌して居る名物店である主人を藥劑師尾澤洪氏と呼ぶ、長野縣出身の人で青年藥劑師として盛名頗る高く同業者間にも重用され信用極めて篤い、店頭には常に歐米和漢の最新藥を揃へ數十名の店員は顧客に對しいつも懇切丁寧に調劑應接等に努めて居る、又同店では内用痔妙丸並に外用痔妙膏と云ふ痔の妙藥を製造發賣して居るが其効能の著しきは驚く可きであるとの事で内地は言ふに及ばず遠く海外よりも盛んに注文あるとのこと。電話番町一四一番である。

●喘息患者は見落す可らず

喘息の藥と云ふも之れ迄種々様々出来て居たが。殆んど藥の力で全治すると云ふ様な良い者がなかつた今茲に讀者に紹介する靈藥神効湯は不思議と思

ふ位に効能が著しい、浅草區榮久町門跡前の神國堂で調劑されるが、堂主神谷氏は三河出身の人で實業家で有名な神谷傳兵衛氏と同姓で同郷友人であるとの事だが、氏は極めて佛教の篤信家で何んとかして喘息患者を救済したいと云ふ心で明治九年以來殆んど五十年間一意専心或る醫の大家と研究して無比の良薬を創見せられたのである、始めは賣薬とせず知己の患者に給與されたが其の効能百發百中驚く可きの効果であるので先頃より大木合名會社を發賣元と特約して廣く賣出したが數十年來の患者でも僅か二三週間の服薬にて全治したとて論より證據禮狀は積んで山を成し居るのである、同患者は一日も早く御服用なさいと御薦めする。

上野停車場前の岡埜榮泉は名物店

岡埜榮泉と云ふ名義の菓子舗は市中には中々數い切れない程あるが、就中上野の岡埜と本郷一高前の岡埜は特に卓越した名物老舗である、同店で製造された凡ての菓子は原料を精選し風味は何んとも云へ切れない旨味があるので、一度此の店で買った人は逆も他店のものは買わないとの評判である、その位の評判店だから著者の云ふよりも實見して見給ひ朝から晩まで殆んど年が年中客は店頭黒山の様に繁昌して居るいつも品物が新鮮で、味が善くつて比較的安い主人が薄利多賣主義であるから繁昌するのも尤もである儘に名物店であることを書くの通り。

金屏風と簾は青木靜林堂に限る

京橋區仲橋廣小路電車停留場から東へ一丁斗り入ると京橋から日本橋への

東仲通りである此の仲通りで名高い名物店は喜谷實母散の本店と青木静林堂の二軒である、静林堂は而も實母散本舗のすぐ真向ふにあるそう大きな店と云ふ程ではないが品物の多い事は驚く程豊富である、主人は奈良出の人で客扱いの良ききびくした處は逆も東京人などの真似も出来ない程である同店で販賣する金屏風や簾類は一切仕入物などはしない、悉く自家製造の物ばかりを販賣するので随て原料と工賃だけの原貨で販賣するとの店主が自負である夫人も愛嬌に富んだ賢夫人で終始店頭にて居て客に應對されて居るが此の店斗り何一と品買つても却直段であつて注文品に對しては絶対に日限を誤らないで調製するから安心して注文する事が出来る、又主人青木氏は趣味としては義太夫が中々上手殆んど黒人も素足だとの定評が世間にある、兎に

角上述の様なる名物店であるから御用の方は中橋南鞆町の青木静林堂に入らしつて理想の品を御注文なさいと御薦めする。

東洋無双の帝國ホテル

日比谷公園正門前で、宏壯雄大なる洋風大建築物がある之れが東洋唯一の帝國ホテルである、雅趣ある鐵柵の東西に通路を設けてあり入口正面の石壇に登れば、灑掃隈なく届いて埃など薬りにしたくもない、大食堂は一時に數百人を容る可く大小客室は百餘間あつて盡く和洋裝飾の美を凝らし粹を極めてあり見る眼も綾に眩い様である、ホテル一ヶ年間外人客斗りの収入が無慮百萬圓とは驚くではないか、五光の射す様な金貨を外國人の隠袋から輸入するホテル經營は慥に國家的事業である之れが事務を取られて好成绩を數十

年來擧げられつゝある林支配人の勞は確に偉大ではないか。

宴會園遊會婚禮は精養軒が第一

京橋區采女町で東京灣去來の潮が屈曲して築地の一角へ流れ出す前に巍然として雲表に聳ゆると云ふ程な大建築が之れが則ち精養軒の本店である、樹木鬱蒼たる上野公園に閑寂なる仙區を占める雄大なる洋館は即ち支店で其外宏壯無比の世界的大建築の東京驛階上と市内交通唯一の場所銀座尾張町角のカフェーライオンとが同店の經營である、精養軒主は北村重正氏で氏は商賣にも似ない佛敎の篤信家であるとの事である、精養軒の盛名は北村氏と相俟つて世に定評あるから敢て茲に贅言するの要はないが、唯同店が裝飾設備等最善を盡して居るに引換へて而も價は驚く程低廉である、宴會園遊會で

も會食や婚禮等も設備完全で面倒の無い精養軒が第一である事を著者は推奨するのである。

蒲燒御用の方は新富町の竹葉に入らつしやい

蒲燒を口にするもので、竹葉の名を知らない者は餘程の阿房か仙人でもなければあるまい、新富町の竹葉は慥に名物中の親玉である鰻の蒲燒は名物中でも随一で日本人で鰻を喰はない人は殆んど少ない、近來では外國人迄が非常に賞讚する様に迄でなつたのである、店主別府氏は霸氣に富んだ人で料理組合でも頗る重用されて居る、單に蒲燒と云つても中々六ヶ敷旨く喰べるのは第一鰻の産地に依り第二は燒方に依るので同店では米も肥後米の極上等を使ひ鰻も泥川や沼で取れたのは一つも使わないうで店主自身が監督して客に出

すのだから一度味つたら逆も忘れられない様である。

東京で大阪鯨が喰ひる

浪花で遊んだ人は名物大阪鯨を知らない者はあるまい、東京には數へ切れ
ない程すし屋はあるが大阪壽しは采女町の外にあつても本家本元である同店
は木挽町歌舞伎座前で現主人今里氏が大阪から夫人房子と出て來て三十年も
前に始めて開業されたのである、同店で自慢の日の出大阪鯨は古代のさば、
雀むし鯨等を呼物である又令嬢りさ子十七は花も盛り美人の上愛嬌に富んで
居る。

しるこ黨の人は木原店の梅園に限る

日本橋の食傷新道、木原店で梅園と云へば殆んど甘黨ならば知らない人

はなかるう、梅園と云ふしる粉屋は市中には中々あるが、其總本家が木原店
の梅園である、同店は弘化年間の開業と云ふ素張らしい古い歴史を以て居る
正に東京唯一の古參元老と謂ふ可き老舗である、大呉服店白木屋樓上にも同
店の販賣所がある、有名な栗善哉白玉と黍蜀雜ぜ餅、等も名物の呼物で又し
る粉の罐詰も名代である。

婦人薬の大王喜谷實母散本店

漢薬の權威として實母散を紹介するは頗る趣味ある事と想ふ、洋薬が跋扈
して以來殆んど漢薬は根跡を絶つたかの様に思はれて居るが、實母散の如き
漢薬が返つて昔しより大正の今日依然として需用者が増加するは嬉しいでは
ないか、京橋區中橋大鋸町に古風な大店舗を構へて盛んに數十人の店員で營

業しつゝある喜谷實母散本家は開業以來現主人迄九代と云ふ古い歴史を有する名物店で、婦人の藥と云へばすくと實母散を聯想するに至つたのである、斯く迄に此の靈藥が崇拜せらるゝ様になつたのも言ふ迄もなく實効が顯著な爲めであるからで、近來洋藥は効能書やペイパは頗る堂々たるものであるが實効の點に至つて迎も此の藥の右に出る者はあるまい、産前産後や血の道とか子宮病と其他婦人病一切斗りでなく此の藥は男に對しても感冒、痰咳、頭痛等には偉大なる特效がある、漢藥の權威として市内に推奨するを憚らな

50

● ニューヨーク式の洋食店

洋食の輕便に米國式に食へるは京橋區鎗屋町にあるニューヨークキッチン

である、店は澤山大きくもないが調理する品に至つては第一流である店主は永く歐米の漫遊して料理法を研究して歸朝された人だから洋食に關する智識に至つては云ふ迄もない、依つて此の店斗りは普通の店で出す様な平凡の品は決して出さない、必ず毎日獻立が達つて居る、極めて清新な品を食わせるので味のいゝ事は天下一品である。

● 千代田壽しは日比谷の名物

帝都で名高い日比谷公園東入口電車交叉點の角に千代田と云ふ小料理の名物店がある此の店では一寸した料理の他に壽しでもしるこでも夏場は氷でも何でもある、其の上に官營烟草迄も賣つて居る、二階も粹な小座敷がいくらかもある、下では椅子と卓子が都合よく並べてある此の店での名物は壽ししる

こは云ふ迄もないが、釜めしが特別の呼物である、松茸や竹の子色々な珍物を四季とりくりに交せて食はせるから、一度釜めしを味はつた人は忘れられない様に旨いとの好評である、電車乗替へ利用でも一寸晝食などは樂に喰はれるから其の繁昌と來たら目が廻る様に朝から晩まで千客萬來で主人も女將も愛嬌よく令嬢も十五六の妙齡美人で女中も世辭上手の美人揃ひで慥に日比谷處か東京名物店である。

黑板工務所の隆盛

黑板工務所事務所は京橋區木挽町一丁目紀の國橋畔に堂々たる事務所で數十人の技術家が日夜間斷なく設計及び製圖等を爲し同區月島に一大鐵工場を有し數百人の職工を使役されつゝあるが、場主工學士黑板傳作氏は九州大村

出身の人で堅固無比の敏腕家で自家工業の他にも各種會社に夫々關係せられ信用極めて篤く日に増し隆盛を極め居るも決して遇然ではない。

中外印刷株式會社の盛況

當代錚々たる第一流の文士笹川臨風先生を筆頭に中内蝶二氏青木金風氏等が發起者となり設立された中外印刷株式會社は神田區仲猿樂町拾七番地で堂々たる印刷會社である、印刷屋と云ふと悪い習慣が是れ迄甚だ多く紺屋の七翌日より遙かにづるい所が市中にも澤山あるので注文主が日限物を依頼しても中々約束の日に間に合はず夫れが爲めに非常なる損失等を生じた場合が多々あつたのであるが、此の會社に限つては、さすがに社長初めとして重役事務員に至る迄名譽と信用を重んぜらる、紳士揃ひであるから他の我利一

點張りの印刷屋と同一の者でない儘に確實無比信用極めて篤い、専務取締役
 渡邊市太郎氏は温厚篤實の紳士で重役市川保氏又頗る敏腕家である、同社は
 前述の様な文士連が經營せられる位丈けあつて、注文主迄が又非常に客種が
 い、諸官衙を始めとし學校、銀行、會社等の印刷物が頗る多い、安心して印
 刷物を注文したい人は論より證據迷はず同會社に依頼して御覽なさい而も頗
 る勉強する會社であるから決して世話を焼かされない上に他よりも一層廉價
 に立派な印刷が出来から遠慮に及ばずどしどし注文なさいと著者が御推薦
 するのである。

 風味ありのみは二葉商會

名物に旨い物なしと云ふが、牛込區山吹町十番地に大店舖を有し市内樞要

の至る所に販賣所がある越後名物風味ありのみは。名物中でも儘に名に背
 かね旨い風味である、店主を森田助作氏と呼ぶが同氏は越後出身の人である
 氏が生家は代々の素封家に生れ地方の門閥家であつて在郷當時は學校で教鞭
 を取られた人だとの事であるが、氏の歸里は非常にありのみの名産地である
 ので此の國産を都人に紹介せんと斷然意を決して教師を辭任し十年前に今の
 處へ開店せられたのであるが、一度同氏が發賣を開始するや名物で水氣が多く
 甘味も多いので全市に高評を博し、畏くも各宮殿下の御用命を始めとして至
 る處で歓迎される様に成つたのである、儘にありのみ斗りは名物で旨い物に
 違はない、又同氏は他年米國で果實酒を苦心研鑽して歸朝されたる、島田技
 師を聘して二葉梨菓酒と名明せるありのみ酒を製出せるが好評湧くが如く有

力者間に近く大会社の設立をなして盛んに製造する計畫である。

● 人格高き請負師石井權三氏

土木建築請負業と云へば看板は非常に立派であるが、土工上りの人や無學文盲の人が中々多いので往々無責任の人がある。因るが神田三崎町に立派な住宅を有し祖師で名高い千葉縣下中山に堂々たる別荘を有し常に各方面に於て土木建築の請負をせられつゝある、石井權三氏は斯業者間には見出す事の出来ない程の人格高き請負業者である、先代權三氏は中山の出身の人であつて盛大なる各種請負をなし盛名高かりしが先年逝去され現主は二代目で亡父の襲名をされたのであるが、現主は一見眉宇清秀貴公子の風彩である、従つて事業も責任を重んじて決して無責任の仕事などは勿論ない同業者間に

も特に尊敬され氏の如きは人格徳望兩つながら完備した良紳士である土木建築を成さんとの希望者は同氏に依頼すれば決して日限などを誤らないで安全に仕上げて貰へる事を著者は保證する事を憚らない。

● 小池銀行の聲望

頭取小池國三氏經營さるゝ株式會社小池銀行は東京停車場前の市内第一の大建築東京海上ビルディングの中で第一等の好位置を營業場とせられたのである、此の銀行の特色は、地方債や國債及社債の引受公共團體及會社に對する金融等に専ら力を集注せられてゐるが金融上に關する諮問に對しては、秘密迅速懇切に取扱いをするので、頭取小池氏は當代第一流の實業家で濃厚篤實の好紳士である曾て先年渡米實業團の團員で澁澤男爵を始め錚々たる實

業家數氏と歐米を視察して歸朝されたのであるが上述の如き普通銀行とは趣きを異にし國家的事業を補佐すると云ふ旨意で聲望倍々高く唯一無二の良銀行たるを證言するのである。

會席料理木挽町のみどり家

當代一流の紳士で料理通の人なら京橋區木挽町遞信省裏の割烹店みどり家を知らない者はあるまい、明治から大正の今日に至る迄で、大官富豪が殆んど當樓の門を潜らない者はない名高き名物料理店だけあつて、料理の新鮮珍味な事は言ふも野暮、杯盃斡旋の女中は悉く美人揃いで、女將も愛嬌極めて佳、其の客に對しての親切叮嚀と來たら丸で痒い處へ手の届く様な氣持ち大廣間から小座敷に至る迄で、孰れも清廉優雅に出來て居るので殆んど仙境

に遊ぶの感になる、割烹の眞價を談ずる雅客は必ずみどり家に御出でなさいと御すゝめする。

玉川の清遊を試みるには玉翠園に限る

京王電車に乗つて國領停留場で下車玉川沿岸に玉翠園と云ふ名物料理店がある、玉川沿岸も中々廣い随分割烹店も澤山あるが著者が實見した處では先づ第一に玉翠園を推す事とする其の理由は同園は第一番に場所がいゝ一體玉川の流は頗る長いが、割合に水の深い所が少いのだが、此園の下斗りは非常に深い二間の竹竿で届かない程深い夫れて川幅も非常に廣い、此の川岸に老松多き所へ數千坪の敷地を擇みて土地の有力者井上三郎氏が近頃新築されたのである、鬱蒼たる大樹の中に建築したる大小數十室の客間は何れも完

至して居るのであるから同樓に上つた斗りて殆んど暑さ知らずと云ふ様な氣持になる、景色も風通しも申分なしてであるから玉川に遊ぶ人は同園を訪づれて咄しの種になさい。

養老館のラヂーム鑛泉

王子近車飛鳥山下、三輪からでは終點際官線で上野驛からは王子停車場交通の便からいつても此の位便利な鑛泉場は少な、兎角温泉や鑛泉等の出る所は不便の處が多くて困るが、養老館斗りは便利無類の位置である此の家では料理兼旅館であるので頗る都合がよい、鑛泉はラヂーム含有量が多く種々の病氣に特効がある、客間は大小數十あつて何れも立派、料理も新鮮中々あつた。

東京第一の繁昌肉屋は淺草の米久

凡て何品に拘わらず安かろう悪かろうでは何んにもならない咄したが、此處に紹介する名物店は安かろう旨からうで有名な店だ、米久の名は殆んど東京に住する人では知らない者は餘程の變り者が今の世には無い仙人でもある併しながら地方や大阪京都から上京した人では名は知つて居ても處を知らぬ方もあろう此の名物店米久は淺草千束町で公園から吉原への通りで近頃家も新築した斗りの氣持がよい、店で昔より今日迄決して變らない、いつも肉を山盛りで出し新鮮の上肉を驚く程安く賣るので客が殆んど年中目白押して食つて居る東京見物に御出の方は一度は上つて咄しの種になさい。

來來軒の支那料理は天下第一品

淺草公園程見世物でも飲食店でも多い處は三府は言ふに及ばず、東洋隨一
 澤山であるうその淺草公園中での名物は支那料理で名高い來々軒である、電
 車仲町停留場から公園瓢單池への近道で新畑町の角店だが、同じ支那料理で
 もよくあゝ繁昌したものだ、二階でも下でもいつも客が一杯で中々寄り付け
 ない様で、此の繁昌するのを研究して見ると尤もと思われる、客が入るとす
 ぐとお茶としうまい、を出すそこで料理が、わんたんでも、そばでも頗るお
 いしいその上に値が極めて安い何しろ支那料理として開業されたのは此の店
 が東京で元祖であつて勉強する事は驚く様である儘に東京名物である事を保
 證する。

宮川商店製造の君が代サイダー

夏季清凉飲料水の霸王はサイダーである、そのサイダーも種類は非常に多
 くなつたが、其の品質と云ひ信用といふ宮川商店で製造販賣せらるゝエム印
 譽及び君が代サイダーが第一位であるう同店では近年工場も新築して最新
 式の機械を据付け主人新畑宮吉氏が自身で監督の下に數十人の職工で製造さ
 るゝのであるから安全確實である、サイダーの需用も年一年に増加する斗り
 で、夏季に限らず春夏秋冬の好飲料となつたので、同商店の製造高の多い事
 は驚くの外はない、日本全國は言ふに及ばず遠くは海外に至る迄で同店へ註
 文し來るので、日夜製造に忙殺され大發展を成し居るのである。

常盤華壇と六本木の名物ときわ

常盤の松と云ふ氣持ちのいゝ言葉があるが割烹で名高い常盤を知らない者

は殆んどあるまい、常盤華壇はこの名物常盤樓の本案本元で上野公園高臺で而も老樹の店に因んだ常盤の松や其他各種ある名木中に在つて、閑雅幽邃殆んど仙境に遊ぶの思ひがする座敷から市中處か遠く房總の連山迄も見られるの好位置に大小の客室數十室は善美を盡して建築された名代の料理店で之れが經營者は敏腕家の聞へが高し俣野幾三氏でである女將も愛嬌滴を斗りの美人女中も皆美人揃へて客に對して親切丁寧であるから四季を通じて客の絶間がない料理は新鮮價は低廉である。主人俣野氏は更に近年麻布六本木『名物六本木今は五本』七不思議の一つ三河臺町電車停場のすぐ前に常盤牛鳥料理店を出した、此の處ではいつも入浴隨意で、さしみ、御茶わん、すの物しんこ御飯、牛肉なら御かわりしんこ御飯付勿驚たつた何れも五十錢で、七

不思議の一つを見ながら面白く食つて遊んで無類輕便に揚るのである俣野氏が筆法は一風變つた趣向で名物六本の木が五本でも一つの常盤は儘に六本木よりも名高し。

東上鐵道株式會社

(70)

東上地方の富源開拓と云ふ大使命を帯びて設立せられた東上鐵道がその完成の曉に於て沿線地方に及ぼす影響の渾大なることは云ふ迄もないが、未だ創立日猶淺いため、現在線路延長は池袋坂戸間二十餘哩に過ぎないが、完成の後に於ける線路延長數は百數哩と云はれてゐる。即ちその計畫はと云へば、東京市小石川區辻町を起點とし、山手線を横斷し、板橋町より埼玉縣川越町を経て上武鐵道に連絡し、群馬縣藤岡町より高崎市に至り、更に澁川町に達するもので其資本金は實に四百五十萬圓である、鐵道本來の目的として運輸交通がその主要なる條件であるが、その影響の及ぶ所は、農工業の生産及消費を増大し惹てば商業取引の繁昌を促進する東上鐵道の既設線たる池袋、坂戸間間の鐵道は中武藏經濟機關の中樞機軸として東京と川越地方とを連絡し尙ほその間の名所舊跡を世人に紹介して居る。本線沿道の産物としては先づ第一に川越芋がある。三郡平野に産する米麥、人間郡北部の木材、薪炭、製茶は之に亞ぎ、更に川越地方に於ける繭、生絲、織物簞笥の産物がある。之等の運輸機關としては、川越鐵道、川越電車及び東上線があるが、東上線は大正三年五月一日開業に拘らず

(71)

好成績を収め、現に一箇年優に六十餘萬人の旅客を運び二十萬噸の物貨を輸送することゝなつた。之が爲めに殆ど中武藏地方運送機關の覇權を握つて居たかの如き新河岸川の水運、川越鐵道、川越電車等の輸送力は、大影響を蒙り、殊に新河岸川の水運の如きは甚だしき衰調を來した、本線沿道の遊興地としては終點坂戸驛より一里で比企の岩殿山あり越邊川入間川がある。浚流曲水、砂利白く最も鮎漁に適し、伊佐沼と共に狩獵地として又風光の絶佳なるを以て有名である。更に名所舊跡としては昔の面影を物語る神社佛閣が各驛毎に存在してゐる。池袋附近では雜司谷鬼子母神、池袋大神宮目白不動尊、關口芭蕉庵、等があり、下板橋驛附近には、加賀屋敷跡、近藤勇の墓、平塚の城趾等がある。上板橋附近には穴守辨天、金乘院、安養院等がある。成増驛になると武藏野の風光が漸く展開され、吹上觀音、赤塚明神、諏訪神社、白子不動の瀧がある。膝折驛附近には平林寺、業平塚、岡村館、平澤觀音、氷川の瀧、不動の瀧、志木驛にてはその周圍に霧島神社、寶福寺、東上稻荷があり鶴瀬驛の附近には諏訪神社、榛名權現、南畑城跡、富の地蔵がある。上福岡驛の近くに天神教本部薬王寺水天宮、氷川神社古尾谷八幡があり、新河岸驛には新河岸觀音、愛宕神社、諏訪神社がある。

川越驛は中武第一の町まちで隨て寺院神社も多い、川越城趾、氷川神社、浮島稻荷、鳥山神社、六塚稻荷、鏡稻荷、蓮馨寺、東明寺、養壽院、妙養寺、本行院、見立寺、唯心庵、東照宮は附近の古跡でその中最も有名なるは喜多院である、田面澤には常樂寺、日技神社がある此このほか外名勝舊跡は各所に散在し數ふるに違あらず。

武藏野鐵道沿道名勝

同鐵道は府下池袋を起關として中武の平原を從斷し奥武藏の都邑所澤豐岡、飯能町に至る、延長僅か三十哩未滿の區間であるが名所古跡及び産物の見るべき者尠ならず主たる産物を紹介すれば、製茶、本線沿道は至る所茶樹豐富にして通稱狭山名茶の本場たり就中小手指、三ヶ島、豐岡町等東西五里余の地は殆んど茶樹年産額實に百數十萬圓に上り、東京横濱遠くは米國にも輸出し居れり。入間川砂利、入間川砂利は品質優良の聞え高く遙かに玉川砂利を凌ぎ東京市中に歡迎され一ヶ年五萬噸以上産出す。石灰と甘藷、秩父山脈は全山石灰系として石灰の産額多く市内各セメント會社にも盛んに歡迎され産額頗る多し。甘藷は所謂川越芋の本家本元で本線沿道東久留米、所澤地方の特産物で一ヶ年間

數百萬圓を産出す。入間川の鮎漁、之れ本線遊覽の唯一の呼物で、鮎漁の好適地は佛子附近を中心とし上流加治村岩澤村より下流本富村に到る二里余の間で、七八月の候に潑漣たる點が群を成して瀬を遡る盛んの際には其の豊富なるは玉川以上で遊漁は寄網、瀬干等で簡易に都人士の來遊を歡迎して居る。沿線の狩獵地、武藏野鐵道は沿線遊覽鐵道の如くて、武藏野を彩つて茫漠たる林野を背景とし沿線一帯に禽獸の繁殖夥だしく隨所狩獵地多きが、就中所澤飛行場附近、入間川飯能原市場方面尤も好獵地として知らる池袋驛當驛名所鐵道院所屬池袋驛構内にあり東京市内電車は大塚、辻町から僅か七八丁、山の手線なれば大塚、巢鴨が最も近く、有名なる雜司ヶ谷の鬼子母神は驛南僅か三丁綠樹鬱蒼なる靈域たり。目白不動尊と龜鶴の松、目白不動は驛南關口駒井町にあり、又龜鶴の松は高田老松町細川候爵別邸前で、二樹の老松は東都四名松の内隨一と呼ばれてゐる。曲亭馬琴の墓驛南小日向茗荷谷深光寺境内にあり『自榮』の芳流の額面は今も猶保存してある。東長崎驛新小金井は、下練馬、長崎兩谷村を流る、千川用水の兩岩二里餘に亘つて、櫻樹が可植されて居る、花時の美觀は幾紙に蓋し難く驛の西僅か六丁。練馬驛大根で有名なる所で、練馬城址あり。石神井驛石神井城址西南三寶寺の池、東

高野山、其他 保谷驛、妙福寺驛、福泉寺、片山の瀧、東久留米驛、業平笠掛の松、所澤驛、陸軍飛行場、木村徳田兩中尉記念銅像、山口観音、物部天神、西所澤驛、水天宮、三ヶ島村驛、狭山茶場碑、堀兼の井、豊岡町驛、縣社廣瀬神社、小谷田、入間川の鮎漁、淺間山の御野立所、根本山薬師堂、佛子驛、天王山、圓照寺、飯能驛、鮎漁地、童忠の墓、名所子の山權現同驛より三里半等である。

東武鐵道沿道の名勝

東武線は淺草驛が起點で上州館林に至り分れて、葛生に到ると太田町から分れて、新相生相生に至ると伊勢崎町に至るのである、沿道名勝の概略を紹介することとする、西新井の大師驛より敦丁安行村は關東一の植物の産地、安行植物園、安行農園等尤盛んである、大相模不動尊蒲生驛附近、越ヶ谷の梅林と桃、驛粕壁牛島の藤、日本一の稱あり、同上最勝院は牡丹で名高い、高野永福寺の大施餓鬼和戸驛附近、鷲の宮同驛大鳥の祖、不動ヶ岡不動尊加須驛附近、館林のつじ、同驛城山の躰躰は新田義貞遺愛のもの數百年前の古木多し、茂林寺は名高いぶく茶釜がある、善導寺は關東十八壇林の一である、足利學校足利驛附近で足利文庫と稱す遺跡である、鑊阿寺足利の舊跡、行道山、

金山太田驛、新田義貞公の城跡、吞龍上人子育で有名な上人である關東十八壇林の一たる大光院境内にある、この裏に飛行機の研究所があり、高山神社縣社で彦九郎先生を祀る、新田義隆公の廟大光院境内にあり、金龍寺、大光院の裏にあり、同公園金龍寺は新田氏代々の墓所である、附近一帯が松山で散策に適す、生品の森木崎驛附近、長樂寺境町驛附近、東照宮同驛、八阪神社同驛、唐澤山田沼驛附近、俵藤太秀郷公の城跡である山高く優佳で松茸狩の名所である、出流れ山の鏡乳洞葛生驛附近、坂東十七番の札場である藪塚鑛泉、藪塚驛附近、西長岡鑛泉も同上で(別項記事参照)等で足驛、桐生、伊勢崎等有名な機業地あり至る所名高し。

大正八年二月廿二日印刷
同年同月廿日再版發行

不許
複製

大賣捌

定價金六十錢

發行兼編纂者

兒島新平

印刷所

日本名所案内社出版部

發行所

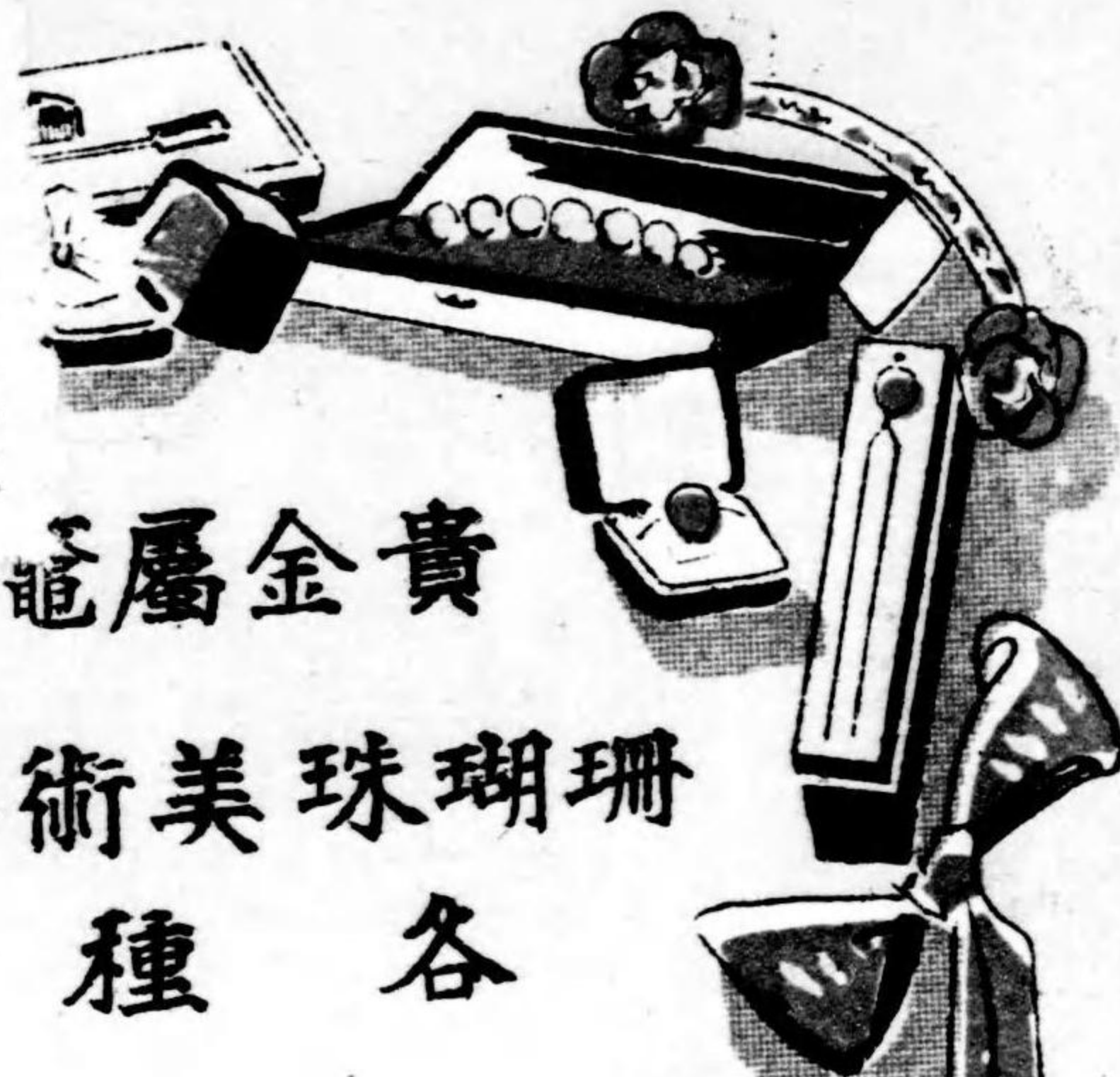
日本名所案内社

東京市京橋區銀座三丁目

大阪市北區瓦町

東海堂
東京市河原町寶文館

盛文堂
東京市下谷區仲御徒士町石渡正文堂



貴金屬
 珊瑚珠
 美術品
 各種

東京市本郷區本郷三丁目
 停留場前

兼康商店

電話下谷一三三六番
 振替口座東京一七六五七番



時計寶玉類貴金屬

美術品內外雜貨商



東京市京橋區尾張町二丁目 (振替口座東京五五)

天賞堂 本店

電話新橋特長三三三三三四五七〇

大阪市南區心齋橋北詰

天賞堂 大阪支店

東京市日本橋區通一丁目

天賞堂 日本橋支店

橫濱市常盤町五丁目

天賞堂 橫濱支店

終